

地域にもっと

のめーい

2025 Disclosure 事業報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

「地域と共に」未来へかける



青梅信用金庫

地域にもっと

のめっこい

理事長

平岡 浩房



ごあいさつ

皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より青梅信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

本年も、当金庫へのご理解を一層深めていただくために、「2025 Disclosure」を作成いたしました。当金庫の経営方針や業績、地域社会への貢献活動等につきまして、ご報告いたします。

また、本年より環境へ配慮し、本編と資料編の2分冊構成としております。資料編についてはホームページでもご覧いただけます。

2024年度の日本経済は生成AIや半導体需要の拡大が金融市場を活性化させ、日経平均株価が34年ぶりに最高値を更新するなど、日本の技術革新が企業の業績を押し上げる原動力となりました。

地域経済においては、緩やかな回復傾向が見られる一方で、円安による原材料価格の高騰や生産年齢人口の減少に伴う人手不足が課題となっています。多くの中小企業では、人件費などのコスト増加分を販売価格に転嫁することが難しい状況が続き、厳しい経営環境の1年となりました。

このような環境の中、当金庫は2024年度よりスタートした中期経営計画において「地域と共に」未来へかけるをテーマに掲げ、お客さまのニーズや課題に応じた適切な提案による“のめっこい伴走支援”の実践に取り組んでまいりました。個人のお客さまには、金利のある環境の中で保険商品を、またライフステージに沿った商品として住宅ローンや個人ローンをご提案し、資産形成の支援をおこないました。事業者の皆さまへは、課題解決に向けたコンサルティング機能を発揮し、地域経済の発展に向けて活動してまいりました。

地域社会への貢献活動につきましては、地域の未来を担う子どもたちのために創設した「あおしん“TASUKI”寄附金」を、営業店所在地のある23の市区町へ総額500万円贈呈しました。また、金融経済教育を実施し、次世代の地域経済を支える子どもたちに金融を学ぶ機会を提供いたしました。

2025年度は“のめっこい伴走支援”の実践をより強化するとともに、地域で一番選ばれる金融機関を目指し、企業理念に掲げる産業の発展と豊かなくらしの実現に貢献できるよう、役職員が一丸となり取り組んでいく所存でございます。

何卒、倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2025年7月

企業理念

わたしたちは、自然と文化に恵まれたこの地域とともにあって、
産業の発展と豊かなくらしの実現に貢献します。

経営方針

信 頼

行動原則

心のかようサービスに努めます。
すばやく正確に対応します。
活力ある楽しい職場をつくります。

中期経営計画

テーマ

「地域と共に」未来へかける

基本方針

地域の持続的発展に向けた
“のめっこい伴走支援”の実践

重点課題

- ・ 課題解決型営業の取り組み
- ・ 持続可能な経営基盤の確立
- ・ 職員の育成と職場の活性化

預金積金残高
9,182 億円

貸出金残高
5,322 億円

出資総額
21 億円
(会員数：44,754 人)



青梅信用金庫

店 舗 数：36店舗
役職員数：654人

不良債権比率
3.82%

当期純利益
37 億円

自己資本比率
13.20%

(2025年3月31日現在)

“のめっこい”とは

秩父、丹波山及び北関東地方で発祥した言葉といわれ、西多摩や埼玉県南西部の一部でも使われています。もともと「(肌が)すべすべしている」、「(うどんの)のど越しが良い」などを表す言葉で、この「滑らかさ」を人間関係に置き換えて「親しみやすい」という意味でも使われます。

本誌は信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。本誌に記載の比率、金額は単位未満を切り捨てて表示しています。本誌には、将来の業績および財政状態に関する内容が記載されています。これらの記述は、当信用金庫を取り巻く経営環境などにより、異なる結果となることもあります。予めご承知おください。

「資料編」のご案内

詳細な財務状況等につきましては、別冊「資料編」に掲載しています。当金庫窓口にて備え付けるほか、ホームページからご覧いただけます。



あおしんの
CSR(企業の社会的責任)活動
3～10

2024年度 業績のご報告
11～13

2024年度のトピックス
14

主な業務のご案内
15～19

組織及び役員
20

あおしんの
SDGsへの取り組み
21～22

あおしんが応援する
“美しい多摩川フォーラム”
23～24

会員の意見を反映する総代会
25～26

コーポレート・ガバナンス
(企業統治)の状況
27

リスク管理とコンプライアンス
(法令等遵守)の態勢
28～30

店舗ネットワーク
31～32

沿革
33

開示項目一覧／資料編へ
34

あおしんの CSR(企業の社会的責任)活動

あおしんは、お客さまからの大切な預金を主に貸出金として地域の皆さまに円滑に供給するという金融機関本来の役割に加え、地域との協調・連携を一層強化し、地域社会の持続的な発展(共存同栄)に努めています。

あおしんの経済的・社会的・環境的な各種活動を、「地域」「お客さま」「職員」という3つの視点から紹介します。



あおしんと地域

地域 金融機能を通じた地域貢献

地域のお客さまからお預かりした大切な預金を、地域で必要とされるお客さまに円滑にご融資するという金融機関本来の役割を果たすことで地域のお役に立っています。

●お客さまからの預金積金、預り資産

相続で取得した資金を預金の原資とする「あおしん相続定期預金」や退職金を原資とする「あおしん退職金定期預金」など、あおしんでは、お客さまのニーズに応じた様々な預金商品をご用意しています。2024年4月には、給与の振込口座をあおしんにしていただいているお客さまに向けて「あおしん給振定期預金」の取り扱いを開始し、2024年11月から2025年2月においては、抽選でギフトカードが当たる「青梅マラソン定期キャンペーン」を実施しました。

その結果、預金積金残高は136億円増加し、9,182億円となりました。

残高推移等の詳細につきましては、11ページをご覧ください。

預り資産残高は、終身保険の残高が増加した一方で年金保険や投資信託の残高が減少したことから2億円減少し、513億円となりました。

●お客さまへのご融資

あおしんでは、お客さまに寄り添い、お客さまをよく知り、お客さまに適切にご提案をする“のめっこい伴走支援”の実践に取り組んでいます。お取引先企業に対してはきめ細かな経営相談とニーズに応じたご融資、個人のお客さまに対しては住宅ローン、教育ローン、マイカーローンなどライフステージに合わせたご提案をしてきました。

その結果、貸出金残高は61億円増加し、5,322億円となりました。残高推移等の詳細につきましては、11ページをご覧ください。



地域社会への貢献活動

信用金庫は、会員や地域の皆さまに金融機能を通じ、社会的・公共的使命を果たすことで地域に貢献してきました。あおしんでは、CSR（企業の社会的責任）の重要性を認識し、創業以来、地域に根差した活動から地域やお客さまと信頼関係を構築してきました。

●あおしん“TASUKI”寄附金を贈呈しました

2023年1月、地域の未来を担う子ども達のために「あおしん^{たすき}“TASUKI”寄附金」を創設しました。駅伝で使用される襷をローマ字で表し「寄附金を子ども達に繋げる」「未来に想いを繋げる」といった想いを込めています。

2024年度は、営業店所在地の23の市区町に総額500万円（累計1,000万円）を寄附しました。東久留米市では、地域の子どもの保護者が気軽に立ち寄り、食事を取りながら交流できる場を提供する取り組み（こども食堂）への補助金の一部に本寄附金が利用されました。



八王子市



東大和市

●美しい多摩川フォーラムへの応援活動

あおしんは、美しい多摩川フォーラム（事務局は当金庫）への応援活動を通じ、官民広域連携による地域づくり運動を実施しています。

「第16回炭焼き体験と水辺の交流会」には、フォーラム会員の新入職員5名が参加し、参加者の受付、ライフジャケット浮力体験の補助、子どもたちの誘導など当日の運営に協力しました。

詳しい活動内容については、23～24ページにご紹介していますのでご覧ください。



●金融経済起業家教育への取り組み

あおしんは、2019年4月に包括的業務提携を締結したアイザワ証券株式会社と連携し、将来のキャリアや資産形成の醸成を目的とした金融リテラシー・キャリア・起業家教育の授業をおこなっています。2024年度は12月20日に青梅市立第七中学校で実施しました。

11月5日には東京都立青梅総合高等学校において、1年生を対象に青梅市が抱える人口減少や事業所減少といった課題を踏まえた「起業家教育授業」を実施しました。また、11月19日には3年生を対象に「あなたもお金のプロになれる!?信用金庫と証券会社が教える必須な金融知識」と題した授業をおこないました。

また、清瀬市立清瀬第二中学校の3年生を対象として4月と5月に実施された東京都「小中学生起業家教育プログラム」の授業では、生徒が作成した事業計画に対し融資審査をおこなう金融機関役として参加しました。

さらに、新たな取り組みとして3月1日、日の出町の小中学生とそのご家族を対象とする「楽しく学ぼうお金のアレコレ」と題した教育講演会に講師として参加しました。

今後も次世代を担う子どもたちが金融・地域経済の仕組みを理解し、将来のキャリア・資産形成に関する知識を高められるように努めていきます。



青梅市立第七中学校



「楽しく学ぼうお金のアレコレ」



(1年生) 東京都立青梅総合高等学校



(3年生)

●地域行事への参加

地域の皆さまとの交流を深めるために、お祭りやスポーツ大会など地域のイベントに積極的に参加しています。



●青梅マラソン大会の運営に協力

2025年2月16日に開催された第57回青梅マラソン大会は1万4千人を超えるランナーが参加しました。

あおしんでは地域社会貢献活動の一環として昭和55年の第14回大会から毎回多くの役職員がボランティアスタッフとしてランナーの皆さまの受付に携わっています。地域に親しまれるあおしんを目指し、当日は元気な挨拶、明るい笑顔でランナーの皆さまをお迎えしました。



●「東京都スポーツ推進企業」の継続認定を受けました

東京都は、従業員のスポーツ促進やスポーツ支援に取り組む企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定しています。

あおしんは、「青梅マラソン大会」に毎年多くの役職員がボランティアとして受付に携わっていることや所有厚生施設を利用して全国大会出場を目指すスポーツクラブを支援していることが評価され、平成27年の創設以来10年連続で認定を受けています。

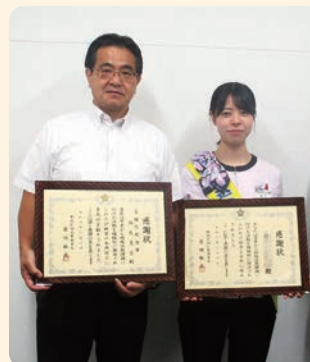


●特殊詐欺未然防止への取り組み

振り込み詐欺などの特殊詐欺被害を未然に防止する取り組みとして、高額な現金出金や振込を希望されるお客さまには、内容の確認やアンケートを実施しています。また、一人でも多くのお客さまに特殊詐欺への認識を高めていただくため、チラシやポケットティッシュの配布をおこなっています。

これらの取り組みにより、詐欺を未然に防ぎ、警察署より表彰を受けています。

今後もお客さまの大切な財産をお守りするために、警察と連携を図り、特殊詐欺の撲滅に努めていきます。



あおしんとお客さま

お客さま お客さまへの支援活動

いつでもご相談できる体制で、事業のライフステージに応じた適切な経営支援をおこなっています。

●お客さま支援体制を強化

お客さまのさまざまなニーズや課題解決に向けた体制を強化するために、営業推進部コンサルティング課内に中小企業診断士を配置し、お取引先の事業性評価や課題解決支援、職員の相談能力向上に積極的に努めています。

●コンサルティング機能の発揮状況

経営改善計画作成支援

当金庫は経営革新等支援機関として全店に「コンサルティングリーダー」を配置しています。当金庫の直接支援により、経営改善支援の他に外部機関や外部専門家をご紹介します、経営改善計画作成支援をおこなっています。

事業再生検討会

事業再生が必要なお取引先へ提携先の税理士や公認会計士による財務内容改善提案や事業内容見直し提案、事業の継続性や事業性評価をおこない課題解決を図りました。

経営相談会

外部中小企業診断士と当金庫内中小企業診断士が連携し、企業診断を基に直接お客さまの経営相談をおこない、課題解決に努めました。

事業性評価推進ミーティング

当金庫内中小企業診断士が営業店と協力し、お客さまの事業性を評価し、経営者との信頼関係を深めました。

外部連携機関・外部専門家との連携

- ◆経済産業省関東経済産業局、(株)地域経済活性化支援機構、中小企業活性化協議会、中小企業支援ネットワーク(信用保証協会)、日本公認会計士協会、税理士協会、よろず支援拠点、TKC西東京山梨会、中小企業診断士協会、中小企業診断士、公認会計士、税理士、弁護士、経営革新等支援機関等と連携を図っています。
- ◆国がおこなっている「よろず支援拠点」による専門家相談、信用保証協会の中小企業支援ネットワーク(経営サポート会議)による企業再生に向けた具体的な支援方針の提案など、外部機関と連携しさまざまな経営改善のための支援活動をおこなっています。

職員の目利き能力の向上

- ◆厳しい環境におかれる中小企業者への支援力の向上を図るために、営業職員を対象に「プロのコンサルタントから学ぶ企業支援シリーズ～進化する事業者支援！ピカイチ渉外担当者になるための秘訣～」をおこないました。



◆新型コロナウイルス感染症などの影響を受けるお客さまへの伴走支援を強化するために、東京都よろず支援拠点と連携して「よろずゼミ」を実施しました。中小企業診断士などの専門家（コーディネーター）による相談会に当金庫の職員も同席することで、お客さまの課題解決に協力しながら専門家のコンサルティング手法や専門的な知識を学びました。

事業承継支援

経営者の高齢化が進み、日本経済を支える中小企業・小規模事業者の雇用や技術の喪失といった問題がクローズアップされています。このような問題に対し当金庫では計画的な事業承継に取り組めるよう、積極的に専門家派遣による事業承継相談会を開催しています。

●経営相談への取り組み

お客さまのさまざまな経営課題の解決支援のため、ライフステージに応じた円滑な資金提供はもとより、コンサルティング機能の発揮のため「中小企業経営力強化支援法」に基づく「経営革新等支援機関」として、財務省関東財務局および経済産業省関東経済産業局から認定を受け、外部機関や外部専門家との連携強化を図り経営相談・経営支援および課題解決型金融の実践に取り組んでいます。

経営革新等支援

- ◆ものづくり補助金をはじめとした、各種補助金の申請を支援する取り組みをおこなっています。
- ◆経営革新等支援機関（外部専門家）による経営改善計画書策定支援事業を支援しており、同計画作成時も補助金対象となります。

自社株評価サービス

中小企業の事業承継への取り組みを支援するために、決算書の分析による自社株評価サービスをおこなっています。2024年度は、2,332社に本サービスを提供しました。

財務診断サービス

お客さまの経営状況と財務内容の改善を図ることを目的に、財務診断書を作成するサービスをおこなっています。損益計算書・貸借対照表を分析し、キャッシュフロー等の改善点を提案するサービスを全店で取り組んでいます。2024年度は、2,529社に財務診断書による提案活動をおこないました。



お客さま「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

項 目	2024年度
新規に無保証で融資した件数	4,674件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	52.70%
保証契約を解除した件数	53件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

お客さま 地域の活性化

●あおしんビジネスマッチング応援サイト

地域の事業者の販路拡大を恒久的に支援するために、マッチング専用のWebサイトを開設し、多くの事業者にご活用いただいています。



▲ サイトはこちらから
ご覧いただけます。



●あおしんビジネス支援マッチング大会

新たな企業との出会いをビジネスチャンスにつなげ、地域経済が活性化することを目的に、あおしんビジネス支援マッチング大会を開催しています。

2024年10月16日にフォレスト・イン昭和館で開催した「第21回あおしんビジネス支援マッチング大会」は、本大会のテーマを「地域力で育む持続的発展への系譜」～のめっこい伴走支援の実践!～として掲げ、個別商談や連携・協力機関の皆さまとの相談に特化した内容として開催しました。



●TAMA MIRAIビジネスフェア

多摩とその近隣地域の食品・雑貨・輸入品などを扱う企業の販路拡大等の成長支援や地域経済の活性化を目的として、TAMA MIRAIビジネスフェアを多摩信用金庫と共同開催しました。

2024年7月17日、18日に開催し、大手小売店等の招致バイヤー25社と約160件の商談がとりおこなわれました。



●脱炭素経営セミナー

2025年2月12日、地域のカーボンニュートラル社会の実現をテーマに「脱炭素経営セミナー」を開催しました。青梅市・青梅商工会議所・当金庫が主催者となり、脱炭素経営に取り組む必要性やポイント、中小企業の取り組み事例、東京都の支援メニューなど、脱炭素経営に関心のある事業者へ有益な情報を提供し、22名の方にご参加いただきました。



あおしんと職員

職員がいきいきと働ける環境を整えることが、職員の活力向上につながると考えています。

職員 働きやすい職場づくり

仕事と家庭の両立を支援するため、育児休業制度や短時間勤務制度、介護休業制度などを設けており、多くの職員が利用しています。

経営管理部人事課に相談窓口を設置し、働きやすい職場づくりに努めるとともに、育児休業や介護休業を取得しやすい環境を整備しています。

職員 クラブ活動

職員が週末を利用し、クラブ活動を盛んにおこなっています。多くのクラブがあり、職員の適度な運動やリフレッシュの場となっています。



野球部

東京都信用金庫協会・東京都信用金庫健康保険組合共催
第73回東京都信用金庫野球大会出場



サッカー部

東京都信用金庫健康保険組合主催
第30回サッカー大会出場



陸上部

第86回奥多摩溪谷駅伝競走大会出場



ソフトテニス部

全日本実業団ソフトテニス選手権大会
第2回ソフトテニスSTリーグⅡ出場

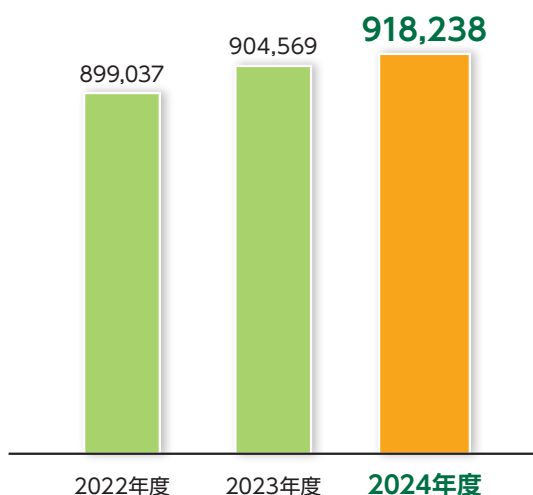
2024年度業績のご報告

預金積金残高

預金積金残高は、定期預金のキャンペーンや年金受取口座の増加などお取引の拡充に取り組んだ結果、前年度から13,668百万円増加し、918,238百万円となりました。

これからもより多くのお客さまに安心してお取引していただけるよう努めていきます。

◆ 預金積金残高 (単位:百万円)



年金振込件数

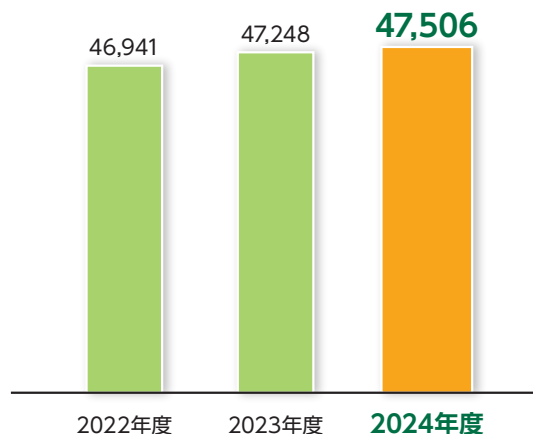
年金振込件数は、「無料年金相談会」等の開催により振込先としてのご指定をいただき、47,506件となりました。

2025年度年金相談会の開催日時等につきましては、ホームページまたは各店舗でご確認ください。

開催日時等はここから
ご覧いただけます。



◆ 年金振込件数(2月振込実績) (単位:件)

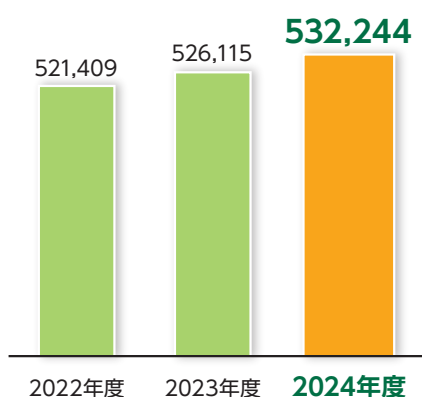


貸出金残高

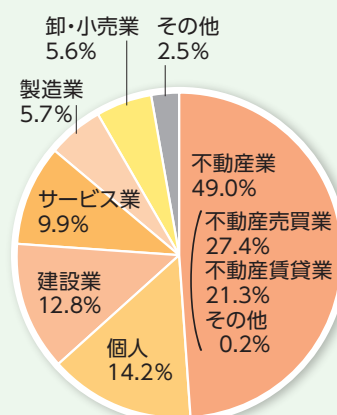
貸出金残高は、お客さまの資金ニーズに応えながら、お取引先数の増加などに取り組んだ結果、前年度から6,128百万円増加し、532,244百万円となりました。

多くのお客さまに幅広くご利用いただき、特定の業種に偏ることがないように努めていきます。

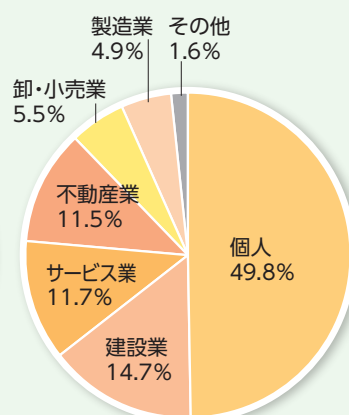
◆ 貸出金残高 (単位:百万円)



◆ 貸出金の業種別内訳



◆ 貸出先数の業種別内訳



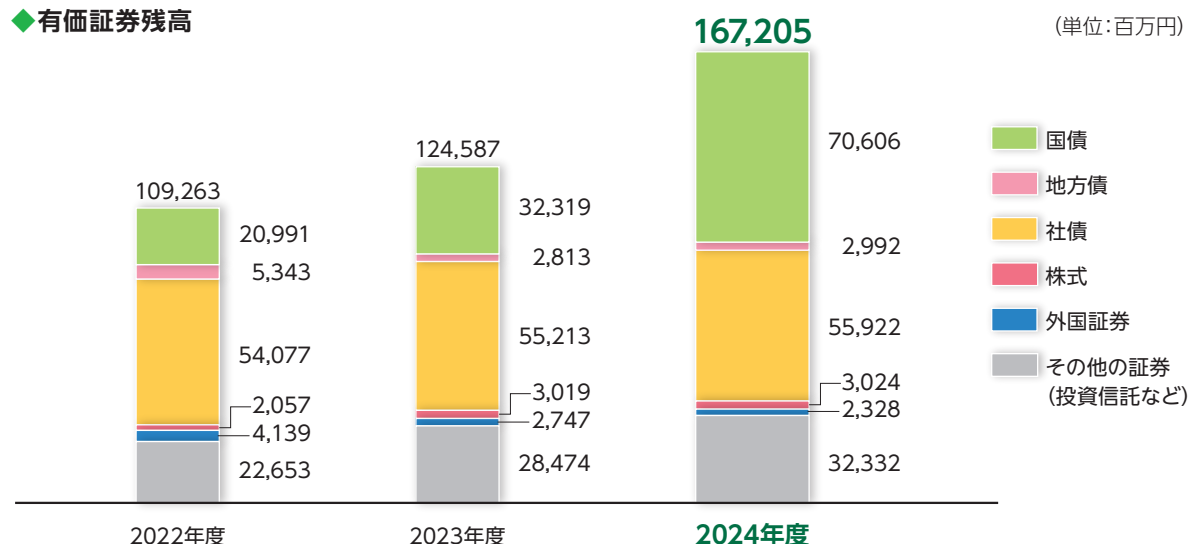
有価証券は、安全性を重視して運用しています

お客さまからお預かりした大切な預金は、貸出金として地域の皆さまにご利用いただく以外に、国債などの安全性を重視した有価証券で運用しています。

2024年度は、日本銀行の政策金利引き上げにより国内金利が上昇したため、運用利回りの向上を考え時間分散をしながら国債などの債券を中心に購入した結果、有価証券残高は前年度から42,618百万円増加し、167,205百万円となりました。

◆有価証券残高

(単位:百万円)



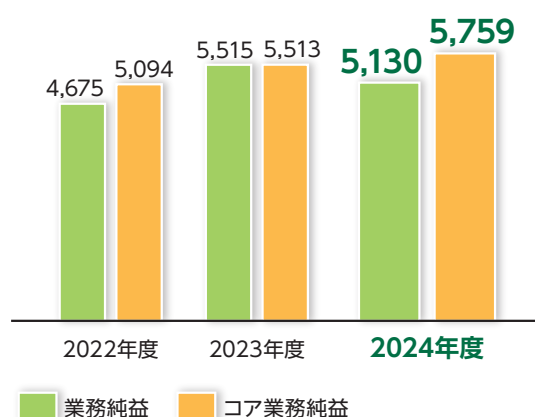
損益の状況

本業の収益を示す業務純益は、貸出金利息や預け金利息等の資金利益が増加する中、有価証券運用に関する費用が増加したことにより、前年度から385百万円減益の5,130百万円となりました。また、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券運用損益を除いたコア業務純益は、前年度から245百万円増益の5,759百万円となりました。

経常利益は前年度から380百万円減益の5,285百万円、当期純利益は前年度から261百万円減益の3,730百万円となりました。

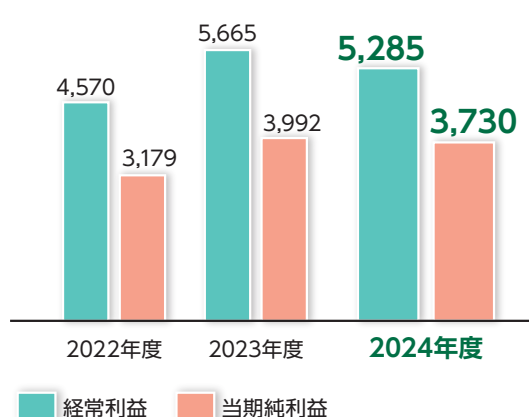
◆業務純益とコア業務純益

(単位:百万円)



◆経常利益と当期純利益

(単位:百万円)



自己資本比率は、国内基準を大きく上回っています

自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を示す重要な経営指標の一つです。

2024年度の自己資本比率は13.20%となり、国内業務をおこなう金融機関に求められている4%以上の規制比率を大きく上回る水準となっています。

また、自己資本比率計算の分子となる自己資本額は、前年度から3,506百万円増加の59,754百万円となりました。

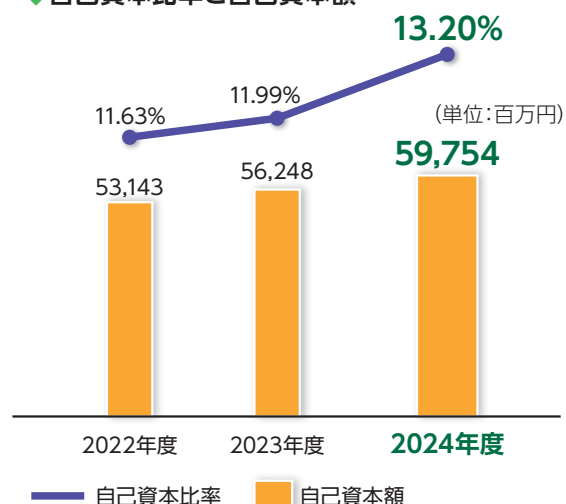
◆自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本額 (A)	59,754
コア資本に係る基礎項目	59,870
うち出資金	2,190
うち内部留保	56,739
うちその他	940
コア資本に係る調整項目	115
リスク・アセット等 (B)	452,570
自己資本比率 (A) ÷ (B)	13.20

(注) 内部留保 = 利益準備金 + 特別積立金 + 繰越金

◆自己資本比率と自己資本額



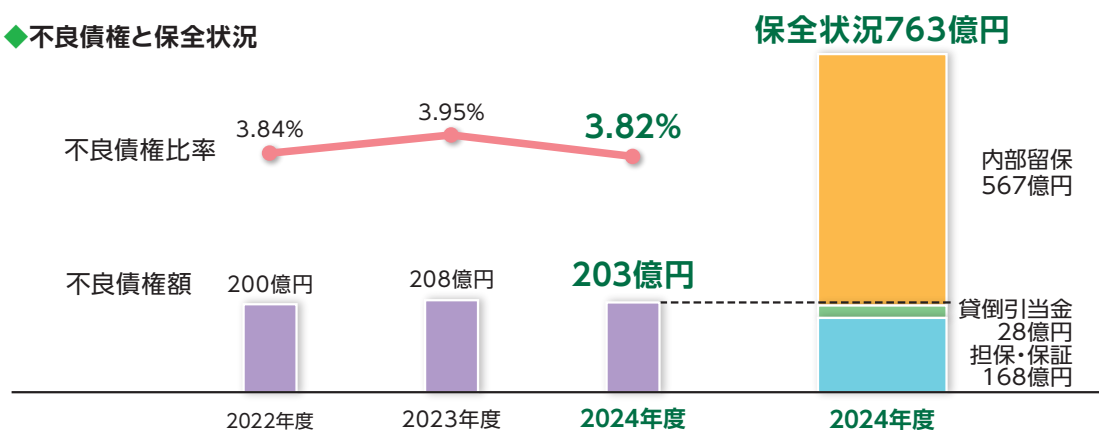
信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

不良債権額は20,399百万円となり、不良債権比率は3.82%となりました。

あおしんでは、担保については土地を路線価の70%で評価し、保証については信用保証協会等の優良保証としており、人的保証は含まない等、厳格な自己査定を実施しています。

不良債権額20,399百万円に対し、確実に回収が見込まれる担保・保証額と貸倒引当金の合計額は19,610百万円あり、96.13%が保全されています。この他にも56,739百万円の内部留保があり、盤石な態勢をとっています。

◆不良債権と保全状況



2024年度のトピックス



2024年

◆4月24日～2025年3月1日

金融リテラシー・キャリア・起業家教育

詳細につきましては、5ページをご覧ください。

◆5月24日

おうめ創業支援センター

あおしん、青梅市、青梅商工会議所が共同で運営する「おうめ創業支援センター」へ運営のための支援金を贈呈しました。



◆6月15日

信用金庫の日

ワンデーハイキング部を中心とした役職員16名が清掃登山を実施しました。



◆6月24日

総代会

第76期通常総代会を開催しました。



◆8月3日

青梅市陸上競技選手権大会

第57回青梅市陸上競技選手権大会に協賛しました。

◆8月4日

多摩川1万人の清掃大会

青梅市主催の多摩川1万人の清掃大会に、今年も100名以上の役職員が参加しました。



◆11月1日～2025年2月5日

1DAYオープン・カンパニー

就職を控えた学生に向けて1DAYオープン・カンパニーを計9回開催しました。業務内容の説明や職場見学、お客さまの経営課題の解決事例の講義などを通じて、当金庫への理解を深めていただきました。



◆11月15日

あおしんお笑い寄席

あおしんで年金を受給されているお客さまへの感謝の気持ちを込め、あおしんお笑い寄席を開催しました。839名のお客さまが来場され、落語を大いに楽しんでいただきました。



◆12月1日

奥多摩溪谷駅伝競走大会

第86回奥多摩溪谷駅伝競走大会に協賛しました。あおしん陸上部も参加し、ゴールまで快走を見せました。

2025年

◆1月11日、12日

あおしん杯・青梅2FCカップ

第42回あおしん杯・青梅2FCカップ少年サッカー大会に後援しました。青梅市および近隣市町村の18チームが参加して熱戦を繰り広げました。

◆2月16日

青梅マラソン大会

詳細につきましては、6ページをご覧ください。

主な業務のご案内



あおしんでは充実した商品やサービスをご用意しております。お客さまの目的に合わせお選びください。また、期間限定商品のお取り扱いもございますので、当金庫ホームページ、またはお取引店舗へご確認ください。

預金業務

お財布代わりの総合口座から、コツコツ計画的に積み立てる定期積金、まとまった資金を運用する定期預金などをお取り扱いしています。

- | | | | |
|--------|----------|--------|------------|
| ● 当座預金 | ● 普通預金 | ● 総合口座 | ● 無利息型普通預金 |
| ● 貯蓄預金 | ● 納税準備預金 | ● 定期積金 | ● 定期預金 等 |

融資業務

産業の発展と豊かなくらしの実現に貢献するために事業者向け、個人向けの融資商品をお取り扱いしています。

事業者向け

● 証書貸付

● 手形貸付

● 割引手形 等

個人向け

● 個人ローン(教育プラン・カーライフプラン・リフォームプラン)

● フリーローン

● 住宅ローン

● カードローン 等

内国為替業務

全国の信用金庫をはじめ、銀行、信用組合、労働金庫、JA、ゆうちょ銀行などと為替オンラインを結んでいます。各手続きにおいては、迅速で正確な為替業務をおこなっています。

振込や残高確認、税金などのお支払いなどにはインターネットバンキングのご利用が便利です。また、スマートフォンで10万円まで送金できる「ことら送金 (Bank Pay)」もお取り扱いしています。

無料相談会

下記の無料相談会を開催しています。ぜひお役立てください。

年金相談会

ホームページ、または各店舗でご確認ください。
2025年度は136回開催予定です。

- ・相談会内容
年金の相談・調査・請求。
社会保険労務士が個別相談をお受けします。

法律相談会

毎月15日(休日の場合は翌営業日となります)。
ホームページ、または各店舗でご確認ください。

- ・相談会内容
ご商売、相続など法律に関する各種相談をテレビ会議システム等で弁護士が個別にお受けします。

どちらの相談会もご予約をお願いしています。ご連絡は各店舗へお問合せください。

事業者向け融資商品

地域活性化ローン

- ・工場、事業用地の購入などにお役立てください。
- ・賃貸マンション・アパートの資金にお役立てください。
- ・介護施設の建設などにお役立てください。

【不動産担保型】あおしんフリーローンワイドビジネス

不動産担保で最高3億円までご利用可能なビジネスローンです。
資金使途のうち、不動産関連資金については最高5億円までご利用可能です。



〈あおしん〉TKC提携ローン

TKC全国会とあおしんが事業資金を幅広くサポートします。TKC会員の事業者さまを対象としたローンです。



あおしんニーズ100ビジネス

最短、1時間以内に審査回答。
最高1,000万円までご利用可能なローンです。



個人向け融資商品

住宅ローン関連

- ・土地の購入、住宅の新築・増改築・リフォーム、諸費用や他の金融機関からのお借り換えにご利用いただけます。
- ・担保が不要で最高2,000万円までお借り入れ可能な無担保住宅ローンもご用意しています。

あおしん教育プラン

入学金、授業料はもちろんのこと、英会話スクール費用、学習塾費用にもご利用いただけます。



あおしんカーライフプラン

新車・中古車などのマイカー購入や、車検・修理にご利用ください。



あおしんリフォームプラン

水まわり・子供部屋の増築、オール電化など、家のリフォームにご利用ください。



カードローン あおしんきゃっする

最高900万円までご利用可能な頼れるカードローンです。



【無担保型】あおしんフリーローンワイド

無担保で最高1,000万円までご利用可能なフリーローンです。



【不動産担保型】あおしんフリーローンワイド

不動産担保で最高1億円までご利用可能なフリーローンです。
資金使途のうち、不動産関連資金については最高3億円までご利用可能です。



電子記録債権「でんさいネット」サービス

「でんさい」は、パソコンで「でんさいネット」の「記録原簿」に電子記録をすることで、でんさいの発生（手形という振出）や譲渡（手形という裏書譲渡）等ができる、手形・売掛債権の問題点を克服した決済サービスです。インターネットバンキングのご契約がなくても利用できる「でんさいライト」もお取り扱いしています。

各種業務・サービス

- **M&A仲介業務**（信金キャピタル（株）、（株）ストライク、（株）日本M&Aセンター、（株）トランビをご案内します。）
- **リース取次**（しんきんリース（株）をご案内します。） ● **各種信託業務の媒介または仲介業務**
- **年金自動受取** ● **公共料金等自動支払** ● **給与振込** ● **代理業務** 等

個人向け国債販売業務

個人向け国債は国が発行する債券です。毎月発行でご購入いただきやすい商品です。

- 変動金利型10年満期「変動10」
- 固定金利型5年満期「固定5」
- 固定金利型3年満期「固定3」

保険窓口販売業務

豊かなセカンドライフへの備え、資産運用、病気やケガなど万が一の備えのために、保険商品をお取り扱いしています。

- 一時払終身保険
- 医療保険
- 定期保険
- 火災保険

投資信託販売業務

「投資信託」は、多くのお客さま（投資家）からお預かりした資金をひとつにまとめ、運用の専門家である投資信託会社が、複数の株式や債券などに分散投資し、その運用成果をお客さまに還元する金融商品です。

1 少ない金額から購入できます

- 株式投資や債券投資にはある程度まとまった資金が必要ですが、投資信託は少額から購入できます。

2 投資の専門家が運用します

- 経済、金融などに関し高度な知識・経験・情報を身につけた専門家がお客さまに代わって運用します。

3 分散投資で、リスクを軽減できます

- 値動きの異なる複数の商品や購入の時期を分散して投資することにより、値下がりから受ける影響を抑えリスクの軽減を図ることができます。

4 定時定額購入できます

- 毎月1万円から投資信託を購入することができます。また、ボーナス時など増額購入することも可能です。

当金庫の勧誘方針

- 1 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- 2 金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただけます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明いたします。
- 3 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- 4 当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘はおこないません。
- 5 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等ございましたら、窓口までお問い合わせください。

カスタマーハラスメントへの対応方針

当金庫がより良いサービスを提供するためには、お客さまや地域と当金庫のより良い関係性が必須であり、これがお客さまや地域の満足度向上につながると考えています。

一方で、信用金庫業界のみならず様々な業界でカスタマーハラスメントが社会問題化しており、業界横断的に、そして自治体においても条例化等の対応が図られています。

そこで、当金庫職員が安心して働くことができる環境を整備することで、より質の高いサービスをお客さまに提供しご満足いただけるように、「カスタマーハラスメントへの対応方針」を定めました。

詳細につきましては、当金庫ホームページ等をご覧ください。

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

地域の皆さまの最善の利益を図るため、資産形成、資産運用業務において「お客さま本位の業務運営」を目的として基本方針を定め、ホームページで公表しています。また、この基本方針に係る取り組み状況を定期的に公表していくとともに、方針の定期的な見直しをおこなってまいります。

1. お客さまにとっての最善の利益の追求

当金庫は、良質な金融商品・サービスを提供し、お客さまの最善の利益を図るよう努めます。

- お客さまの最善の利益の追求のために役職員が高度な専門性と倫理観を保持し、お客さまに対して誠実、公正に業務を行います。

2. 利益相反の適切な管理

当金庫は、お客さまとの取引における利益相反の可能性について正確に把握し、お客さまの利益を保護するとともに、利益相反の管理を適切に行います。

- 当金庫とお客さまの利益が相反する可能性がある取引があることを認識し、お客さまの利益を不当に害することのないよう、別に定める「利益相反管理方針」に基づき適切な管理を行います。

3. 手数料等の明確化

当金庫は、お客さまにご負担いただく手数料その他の費用について、その手数料がどのようなサービスの対価に関するものなのかを含め、お客さまにご理解いただけるよう分かりやすく説明いたします。

- お客さまにご負担いただく手数料の金額を明示するとともに、投資信託商品については、信託報酬、信託財産留保額などを、お客さまにとって分かりやすく説明いたします。

4. 重要な情報の分かりやすい提供

当金庫は、お客さまに対してご提案を行う金融商品の商品性・サービスの基本的な利益（リターン）、

リスクなど重要な情報について、お客さまが理解できるよう分かりやすく提供いたします。

- お客さまにご提案等を行う際に使用する販売用資料、ご覧いただくホームページにおいては、お客さまにとって平易で分かりやすい情報の提供に努めます。
- 投資信託商品の商品性、リターン、リスク、お取引いただいている条件などの重要な情報について、お客さまの取引経験、金融知識等を把握したうえで明確かつ平易に説明いたします。

5. お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供

当金庫は、勧誘方針に基づき、お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズ等を把握し、お客さま目線に立って、お客さまにふさわしい金融商品・サービスをご提案いたします。

- お客さまの資産状況、取引経験、知識やご意向等をしっかりと聞きし、ライフプランなどを踏まえたコンサルティングを行い、お客さまが必要とされている金融商品・サービスをご提案いたします。

6. お客さまの満足度を高めるための人材育成

当金庫は、お客さまの満足度を高め、お客さま本位の営業活動を促進するために、職員への教育を徹底し、高い倫理観と専門性を備えた人材を育成します。

- 市場動向や商品などに関する専門知識の修得、コンサルティング能力向上のための研修、倫理観を高めるためのコンプライアンスに関する教育に取組みます。

苦情処理措置・紛争解決措置等の概要（金融ADR制度への対応）

■ 苦情処理措置

あおしんは、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。苦情は、平日（9:00～17:00）に営業店（電話番号は31ページ参照）またはお客さま相談室（電話：0120-00-2085）にお申し出ください。証券業務に関する苦情はあおしんが加入する日本証券業協会から苦情の解決業務等の委託を受けた「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（ADR FINMAC）」（電話：0120-64-5005）でも受け付けています。

■ 紛争解決措置

あおしんは、紛争解決のため、平日に上記お客さま相談室または全国しんきん相談所（9:00～17:00、電話：03-3517-5825）にお申し出があれば、東京弁護士会（電話：03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話：03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話：03-3581-2249）の仲裁センター等にお取り次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用いただく方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所またはあおしんお客さま相談室」にお尋ねください。

このほかに、証券業務に関する紛争は、あおしんが加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた上記「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（ADR FINMAC）」でも受け付けています。

主な手数料一覧 (2025年6月末現在)

1. 振込手数料				
振込の種類		金額区分	手数料	
			窓口利用	自動振込サービス
当金庫あて	本店あて	5万円未満	220円	0円
		5万円以上	440円	
	本支店あて	5万円未満	330円	
		5万円以上	550円	
他行庫あて	電信扱い	5万円未満	660円	330円
		5万円以上	880円	550円
	文書扱い	5万円未満	660円	
		5万円以上	880円	
	給与振込(振票扱い)		330円	
	振込組戻		880円	

2. 振込手数料 (FB・インターネットバンキング)			
振込の種類	金額区分	手数料	
当金庫あて	5万円未満	0円	
	5万円以上		
他行庫あて	5万円未満	220円	
	5万円以上	440円	
	給与振込	110円	

※ FB専用機・パソコンソフトによるファイル伝送サービス(総合振込)の他行庫あて手数料は金額に関係なく330円です。

3. 振込手数料 (ATM)					
振込の種類		金額区分	手数料		
			現金	当金庫カード	他行庫カード
当金庫あて	本店あて	5万円未満	0円		330円
		5万円以上			
	本支店あて	5万円未満			
		5万円以上			
他行庫あて		5万円未満	660円	390円	660円
		5万円以上		550円	

※ 他行庫カードご利用の場合は別途手数料がかかる場合がございます。

4. 金種類別指定払戻手数料・両替手数料		
種類	希望金種の枚数	手数料
金種類別指定払戻 ^{*1, *2} 窓口両替 ^{*1, *3}	1枚~100枚	550円
	101枚~500枚	880円
	501枚~1,000枚	1,100円
	1,001枚~	1,000枚ごとに1,100円加算
窓口での各種交換 ^{*4} ・旧貨幣、汚損・破損した現金の交換 ・同一金種の新券への交換 ・記念硬貨からの交換	1枚~100枚	550円
	101枚~500枚	880円
	501枚~1,000枚	1,100円
	1,001枚~	1,000枚ごとに1,100円加算
両替機	1枚~500枚	300円
	501枚~	500枚毎に300円を加算

- *1: 当金庫口座をお持ちのお客さまは一日1回100枚まで無料です。
通帳(通帳アプリ)、証書、キャッシュカード等を窓口にご提示ください。
*2: 受付ごとの希望金種類別指定払戻合計枚数により算定します。
*3: ご持参の現金金種、または両替後のご希望金種のうち多い方の枚数で算定します。
*4: 当金庫口座をお持ちのお客さまは無料です。通帳(通帳アプリ)、証書、キャッシュカード等を窓口にご提示ください。

5. 硬貨取扱手数料		
種類	金種の枚数	手数料
硬貨 ^{*1, *2}	1枚~50枚	無料(一日1回まで)
	51枚~100枚	550円
	101枚~500枚	880円
	501枚~1,000枚	1,100円
	1,001枚~	1,000枚ごとに1,100円加算

- *1: 当金庫口座をお持ちのお客さまは一日1回100枚まで無料です。
通帳(通帳アプリ)、証書、キャッシュカード等を窓口にご提示ください。
*2: 口座入金金のほか、定期預金の預入、振込、各種料金の収納(税金納付除く)等を硬貨で行う場合も、硬貨の枚数に応じて手数料が必要となります。(振込の場合は、別途振込手数料が必要となります。)手数料は計数する硬貨とは別にご用意ください。

各種手数料には消費税10%相当額が含まれています。

最新の手数料一覧表は
店頭・ホームページで
ご覧いただけます。



キャッシュサービス

あおしんATMをご利用の場合

あおしんのキャッシュカードなら、
日曜・祝日・12/31~1/3を除き、出金手数料が無料!

平日 8:00~21:00

土曜日 8:30~20:00

(注) 店舗外ATMについては、一部ご利用時間が異なります。

さらに**土・日・祝も当日振込・通帳記帳・通帳繰越がOK!**

(注) 店舗外ATMでは、通帳繰越ができません。

(注) 一部の振込は、予約振込となる場合がございます。

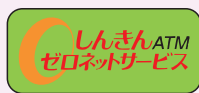
全国の信用金庫ATMをご利用の場合

あおしんのキャッシュカードなら、
ゼロネットサービスタイムは入出金手数料が無料!

ゼロネットサービスタイム

平日 8:45~18:00

土曜日 9:00~14:00



(注) 当金庫や一部の信用金庫ATMでは、土曜日(終日)に入出金手数料がかかる場合やご利用ができない場合がございます。

セブン銀行ATMをご利用の場合

あおしんのキャッシュカードは、セブンイレブン等にある
セブン銀行ATMでもご利用いただけます。

平日・土曜日 0:00~24:00

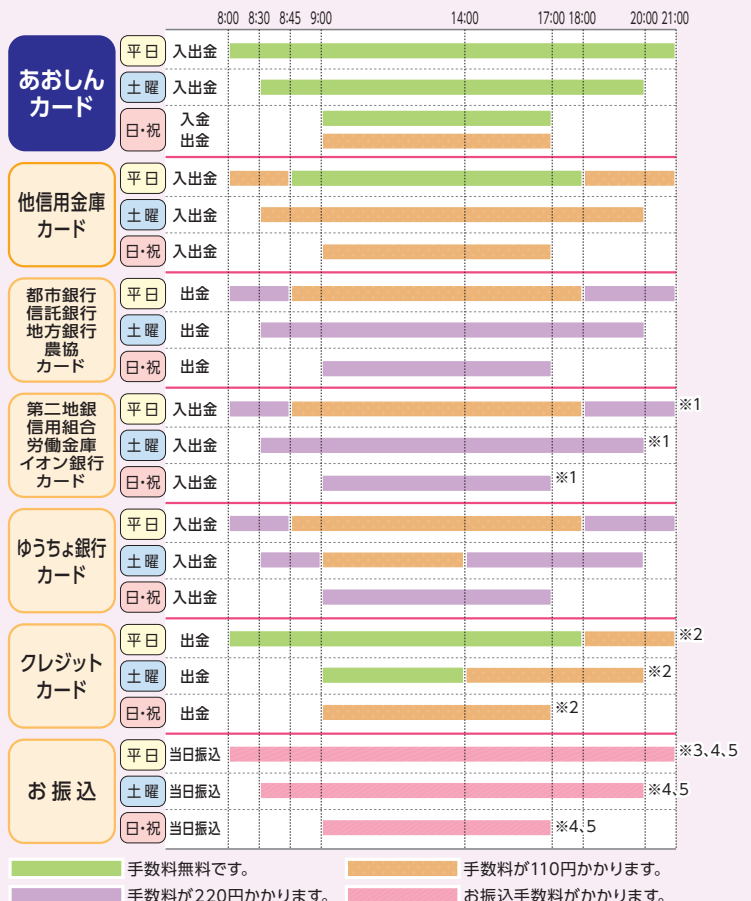
日曜日 8:00~24:00

祝日 0:00~24:00

※ご利用手数料
入出金手数料110円
残高照会は無料で
ご利用いただけます。

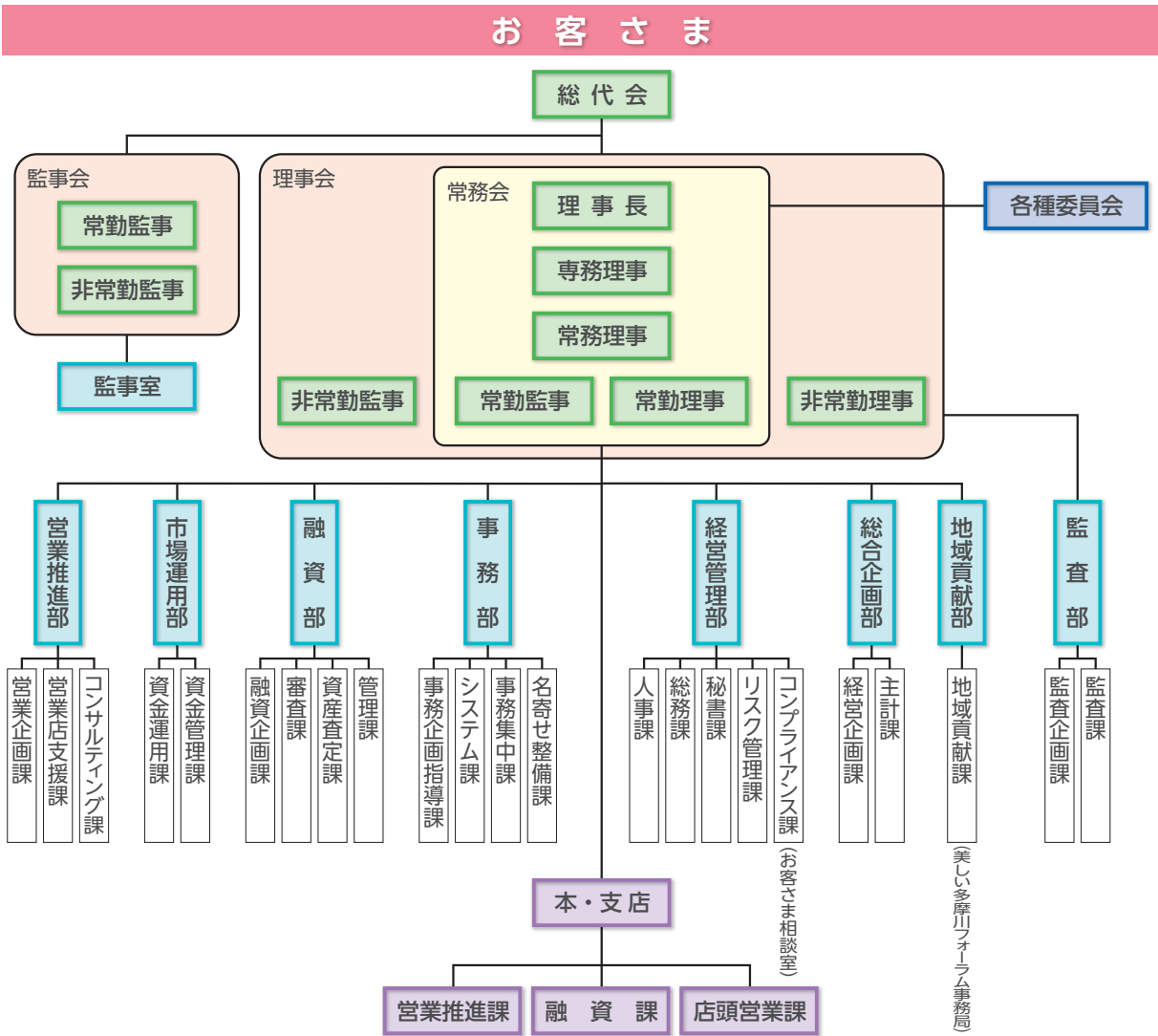
(注) 法人キャッシュカードのご利用はできません。
祝日と日曜日が重なった場合は、日曜日の営業時間となります。

あおしんのキャッシュカードは、全国の信用金庫のATMのほか、MICSマークのある金融機関・ゆうちょ銀行・VIEW ALTE・コンビニATM等でもご利用いただけます。(所定の手数料がかかります。)なお、法人キャッシュカードは、全国の信用金庫・ゆうちょ銀行・ローソン銀行のATMでご利用いただけます。



組織及び役員

組織図 (2025年6月末現在)



役員一覧 (2025年6月末現在)

理事長	平岡 治房	理事	森田 昇
専務理事	山田 高由	相談役	小澤 順一郎 ^(※1)
常務理事	大野 喜秋	理事	田村 実 ^(※1)
常務理事	原島 誠治	常勤監事	伊藤 浩
常勤理事	浜田 昌宏	監事	金子 正志 ^(※2)
常勤理事	宇津木憲一郎	監事	三浦 隆治 ^(※2)
常勤理事	田邊 英樹		

※1理事 小澤 順一郎、田村 実は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※2監事 金子 正志、三浦 隆治は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

会計監査人の名称 (2025年6月末現在)

EY新日本有限責任監査法人

あおしんの SDGsへの取り組み

SDGsで目指す持続可能な社会の実現に向けた取り組みは、“産業の発展と豊かなくらしの実現に貢献する”という当金庫の理念に通ずるものがあります。地域社会の一員として、さまざまな事業を通してSDGsに貢献していきます。

1 地域経済の持続的な成長へ

地域のお客さまと課題を共有しニーズを満たすご提案を。

地域のお客さまのことをよく知り、一緒になって課題の把握や、そのソリューションを提案していきます。



実践的目利き能力向上研修

上記項目に関する取り組み例

- ◆円滑な資金供給（事業者、個人）
- ◆預金等金融商品、決済サービスの提供
- ◆事業者への経営支援活動
 - おうめ創業支援センターとの連携
 - 外部連携機関や専門家との連携
 - 経営革新等支援
- 課題解決能力の向上
- 財務診断サービス
- ビジネス支援マッチング
- TAMA MIRAIビジネスフェア
- たま工業交流展
- ◆あおしん“TASUKI”寄附金

2 地域社会の未来へ向けて

地域の活性化と誰もが住みやすい街づくりへ。

金融サービスを通じてこの地域と共存し、地域とともに豊かなくらしの実現に努めていきます。



金融リテラシー・キャリア・起業家教育

上記項目に関する取り組み例

- ◆資産形成支援
- ◆地方創生への取り組み
- ◆地域の活性化に向けた活動
 - 青梅マラソン大会の運営協力
 - 地域行事への参加
- ◆金融教育の推進
- ◆店舗への AED 設置
- ◆高齢者・障害者のお客さまへの取り組み
 - 杖ホルダーの設置
 - ATM 点字誘導
 - 年金相談会
 - 市町村の見守り支援への協力



3 環境問題から地域を考える

自然と文化に恵まれたこの地域への誇りを大切に。

多くの自然が残る当金庫の営業エリア。環境に配慮した取り組みを積極的に支援し、実践していきます。



多摩川1万人の清掃大会

上記項目に関する取り組み例

◆環境に配慮した取り組み

- 電気自動車、ハイブリッド車の導入
- クールビズ、ウォームビズの実施
- 電灯のLED化
- ペーパーレス化

◆清掃活動の実施

- 多摩川1万人の清掃大会への参加
- ◆美しい多摩川フォーラムへの応援活動

4 多様な人財の育成

コミュニケーションを大切にした“のめっこい職員”。

“のめっこい”は地域の方言で、滑らかな、親しみのあるという意味。当金庫の職員はお客さまとのコミュニケーションを第一に活動していきます。



上記項目に関する取り組み例

◆働き方改革の推進

- 定時退庫の推進
- 有給休暇取得の促進

◆女性活躍の推進

- ◆高齢者・障害者雇用
- ◆職員の資格取得支援



※今後も当金庫の業務を通じてSDGsに貢献していきます。

【SDGsとは】

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



あおしんが応援する “美しい多摩川フォーラム”

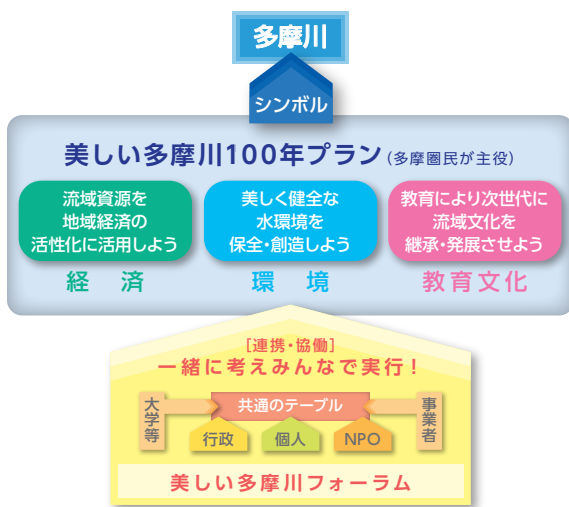


あおしんは、地域の活性化と自立を目指し、2007年7月、官民により設立された「美しい多摩川フォーラム」(事務局は当金庫)の地域づくり運動を応援しています。この運動の柱となっている「経済・環境・教育文化」の3つの観点からボランティア活動に積極的に参加し、持続可能な地域社会の実現に努めています。

美しい多摩川フォーラムとは

美しい多摩川フォーラムは、悠久の母なる川として地域で最も共感が得られる“多摩川”というコモンズ(共有資源)をシンボルに掲げ、多摩川水系の流域周辺地域の各主体とイコール・パートナーとして連携・協働しながら、「美しい多摩づくり運動」を経済、環境、教育文化の3つの観点から展開しています。

美しい多摩づくり運動の進め方



運動の3本柱

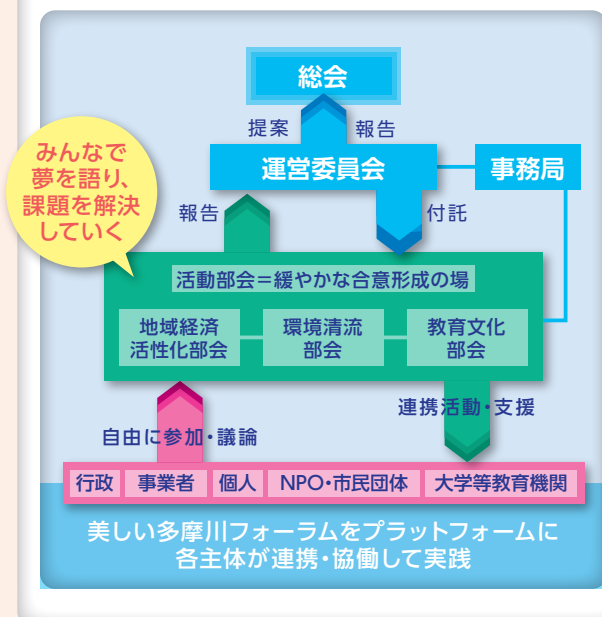
経済

環境

教育文化

私たちは、進化・発展する基本計画「美しい多摩川100年プラン」のもと、**経済**、**環境**、**教育文化**を運動の3本柱に据え、**水環境**を守りながら、**地域経済**の活性化に取り組み、そして、次代を担う子どもたちへの**教育**を通じて、**地域の人々(多摩圏民)**が生きがいを持って、自立した生活が送れるよう、「持続可能な地域社会」の実現に貢献します。

美しい多摩川フォーラムの組織と合意形成の流れ



個人の役割

身近な水環境の現状を認識・理解するとともに、環境に負荷をかけないよう、身の回りの問題から環境保全活動に取り組みます。また、次代を担う子どもたちが、自然の中で遊びながら、地域環境や生命の大切さを学び、地域に対する愛着や誇りを育んでいきます。こうした取り組みを通じて、豊かなくらしが実現するよう、行政や事業者等と連携・協働して、活気のあるまちづくりに取り組みます。

事業者の役割

地域で事業を営む企業・事業者は、事業を通じて地域社会に貢献するとともに、その事業活動が環境資源に負荷をかけていることを認識し、いかに地域と共生していくかを考え、企業の社会的責任(CSR)を果たしていきます。特に、環境保全活動や地域づくり活動等に参加し、協力します。

行政の役割

まちの活性化(まちづくり)、環境の保全・創造、教育文化の向上など、複雑・多様化する地域の課題に適切に対応するため、広域的な自治体等との連携・協働活動を通じて、「美しい多摩づくり運動」に参加し、協力します。特に、情報共有を促進し、行政のホームページや広報誌を通じて市民への広報・啓発に努めるほか、広く地域において、研究や学びの場を提供します。

美しい多摩川フォーラムの活動

経 済

“多摩川酒蔵街道”のキャンペーン



“美しい多摩づくり運動”の秋のシンボル事業として、西多摩地域に点在する5つの酒蔵のご協力のもと2024年9月1日より12月31日まで「多摩川酒蔵街道5つの酒蔵めぐりスタンプラリー2024」を開催しました。

「多摩川に架かる橋」マップ完成



2025年1月6日、Googleマイマップを使用して「多摩川に架かる橋」オリジナルマップを作成しました。新たな観光スポットとして多摩川の橋に着目し、多摩川に架かる90の橋の写真を掲載しています。



◀「多摩川に架かる橋」マップは
こちらからご覧いただけます

環 境

多摩川一斉水質調査



2024年6月9日、第17回多摩川一斉水質調査を実施しました。「地球環境問題への取り組みは、身近な水辺の実態認識から」という考え方のもと、多くの役職員が参加して水質調査をおこない、同年11月1日に304地点のCOD(化学的酸素要求量)測定結果を水質マップとして公表しました。



◀ 水質マップは
こちらからご覧いただけます

美しい多摩川クリーンキャンペーン



2024年11月9日(青梅市釜の淵公園)と16日(羽村市羽村の堰周辺)に、第16回美しい多摩川クリーンキャンペーンを実施し、多くの役職員が参加して清掃活動をおこないました。11月を「美しい多摩川クリーンキャンペーン月間」と位置づけ、多摩川流域の行政と連携して多摩川をきれいにするため、清掃活動をおこなっています。



◀ 動画は
こちらからご覧いただけます

教育文化

炭焼き体験と水辺の交流会



2024年8月21日、青梅市御岳の多摩川の川原にて、第16回炭焼き体験と水辺の交流会を開催しました。子どもたちが花炭体験や魚のつかみどりに挑戦したほか、ライフジャケットを身に着けた「水辺の安全学習」も実施しました。



◀ 詳細は
こちらからご覧いただけます

「多摩の物語」の語り会



2024年9月7日、多摩川流域に古くから伝わる昔話や“いわれ”などについて「語り」で伝えるために、第10回「多摩の物語」の語り会を国立市商協さくらホールで開催しました。



◀ 動画は
こちらからご覧いただけます

会員の意見を反映する 総代会



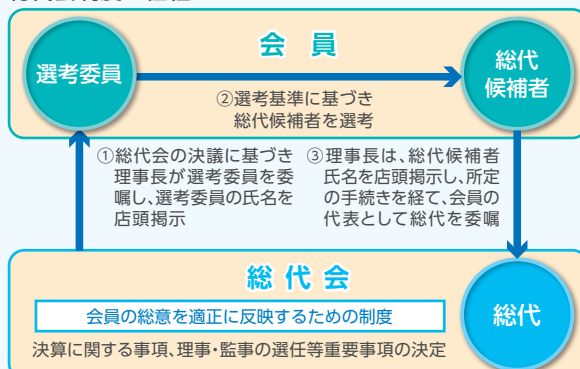
総代会制度について

総代会は信用金庫の最高意思決定機関です。

信用金庫は、会員同士の「相互扶助」の精神を基本理念に、会員1人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項等を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員1人ひとりの意思が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代の皆さまにより運営されます。

総代会制度の仕組み



※2016年開催の第68期通常総代会にて、選考委員の選任は理事会の決議から総代会の決議に変更となっています。

総代とその選任方法

●総代の任期・定数

総代の任期は3年、総代の定数は120人で会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。

なお、2025年3月31日現在の総代数は120人で会員数は44,754人です。

●総代の選任方法

総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。

そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

総代候補者選考基準

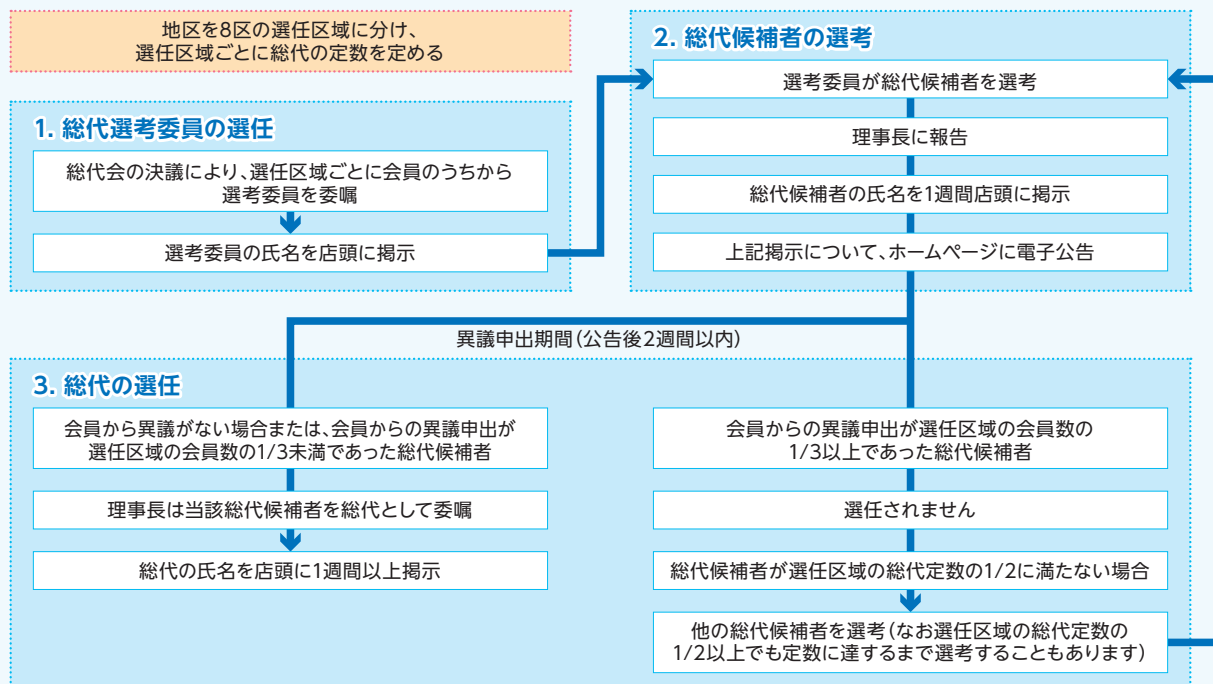
資格要件

当金庫の会員であること。

適格要件

- ① 地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している方
- ② 誠実かつ人格に秀れ、当金庫の発展に寄与できる方
- ③ 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

総代が選任されるまでの手続き



第77期通常総代会の決議事項

2025年6月23日におこなわれた第77期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

●報告事項

第77期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

●決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認について
- 第2号議案 理事任期満了による選任について
- 第3号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈について
- 第4号議案 会員の法定脱退について



第77期通常総代会議事進行の様様

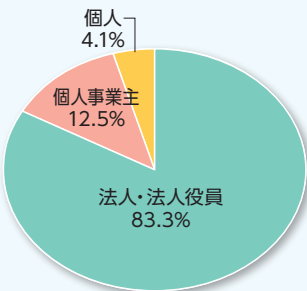
総代の氏名等

選任区域別総代の氏名（2025年6月末現在）

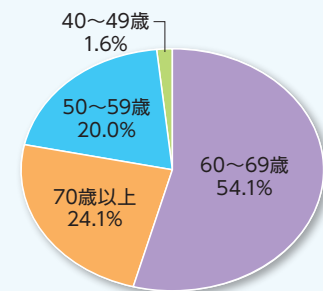
選任区域		人数	氏名・就任回数（敬称略 五十音順）					会員数 （2025年3月末現在）
1区	青梅市 奥多摩町 丹波山村 小菅村	22名	石田 信彦⑧ 大山 恵介⑤ 塩野 文夫③ 遠山 高広① 柳内 忠知③	井上 忠男③ 小澤 国生⑥ 清水 浩久① 中村 洋介⑧ 山脇 英③	岩浪 武夫④ 小澤 英喜⑧ 清水 大⑤ 福島 則行②	内田 義明⑤ 川杉 英治⑤ 志村 実⑧ 福田 博文③	梅田 重利⑤ 久保 栄一郎⑦ 棚橋 正道① 古屋 良司①	7,940
2区	あきる野市 日の出町 檜原村 八王子市 町田市 多摩市 稲城市	16名	青木 傳⑥ 杉田 盛彦③ 中村 正晴⑦ 吉野 孝典⑧	内田 幸子① 外池 正明⑦ 中山 俊之③	榎本 行雄⑦ 高橋 博⑥ 野口 裕司⑦	岡野 哲史⑦ 竹中 正彦② 松村 博文①	志茂 有山① 田村 義幸① 森田 康大④	6,156
3区	昭島市 武蔵村山市 福生市 羽村市 瑞穂町 日野市	24名	天野 信幸③ 加藤 昌彦⑦ 島田 哲一郎⑦ 中村 敦正① 三宅 真①	石川 彌八郎⑤ 川口 純男② 清水 亮一⑦ 中村 誠③ 村尾 浩代⑧	榎本 聡② 栗原 秀夫② 鈴木 圭一⑦ 林 文雄③ 山下 真一⑧	大西 智子④ 柴崎 一正⑥ 高水 良治③ 原嶋 伸也② 吉岡 実④	沖 悟⑦ 島崎 勝行③ 田村 勝彦① 比留間 稔⑥	8,865
4区	立川市 東大和市 国立市	12名	荒幡 敬嗣⑤ 小嶋 至規① 山崎 功⑤	碓田 茂① 砂川 恵子② 山下 明①	大野 晴夫④ 長澤 孝②	國吉 隆子① 原田 昭彦③	栗原 和治① 宮鍋 正徳⑥	4,385
5区	小平市 東村山市 国分寺市 小金井市 府中市 調布市 狛江市 杉並区	11名	赤木 博滋① 鈴木 洋一⑥ 本橋 登①	池本 俊明① 武田 良夫⑤	榎本 弘容⑦ 深松 優⑤	加藤 清春① 細洲 敏克⑥	清水 好信② 武藤 勤⑥	4,077
6区	西東京市 東久留米市 清瀬市 新座市 武蔵野市 三鷹市 練馬区 板橋区	10名	石津 和幸⑦ 中田 茂①	大森 秀信① 並木 良成③	小寺 茂① 原 猛男②	島崎 隆⑥ 坂東 直人⑤	神藤 照夫⑦ 松村 一③	3,777
7区	狹山市 入間市 飯能市 日高市 鶴ヶ島市 坂戸市 毛呂山町 越生町	13名	浅野 登志子⑦ 坂本 菊二⑤ 宮野 勇⑥	雨間 保弘⑥ 清水 七都子⑦ 吉澤 誠十⑦	奥井 利幸⑦ 間野 隆司① 吉原 秀夫③	甲田 善徳② 三ツ木 英夫②	後藤 昌幸① 宮寺 勇③	4,965
8区	所沢市 川越市 ふじみ野市 三芳町 富士見市 志木市 朝霞市 和光市 川島町	12名	上野 武二④ 窪井 要① 松井 一郎①	小野澤 由光② 倉片 順司⑧ 村上 尋希②	影浦 雅之② 齋藤 伸①	片居木 裕明④ 鈴木 長次郎⑥	金子 千春② 土方 亘③	4,589
合 計		120名						44,754

（注）1. 総代のお名前の開示につきましては、総代就任時にご承諾をいただいております。
2. 定款に定める総代の定数は120名です。
3. お名前の後の数字は総代への就任回数です。

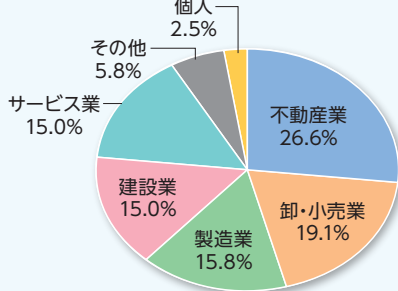
職業別



年代別



業種別



コーポレート・ガバナンス (企業統治)の状況



コーポレート・ガバナンス(企業統治)の整備を図り、経営の透明性、公正性に努めています。

総代会

総代会の審議機能の充実、総代選出の透明性・公正性の向上等を通じて会員・お客さまの声を事業運営に反映させる取り組みをおこなっています。総代の定数は120名です。詳細は25、26ページをご覧ください。

コンプライアンス(法令等遵守)

地域の皆さまに必要な金融サービスを提供し、地域社会の発展に貢献することを企業理念としています。そうした社会的・公共的な役割を果たしていくため、各種法令や社会的規範等の遵守を経営の最重要課題の一つとして掲げ、コンプライアンスの徹底に努めています。詳細は29ページをご覧ください。

経営管理

理事会において経営の意思決定をおこなうとともに、業務執行の監督をおこなっています。また、常勤理事で構成される常務会を定期的および必要に応じて随時開催し、経営上の重要事項を協議しています。

監事会では、監事の職務執行に関する事項を協議しています。監事は、理事の職務執行、コンプライアンスや経営全般にわたるリスク管理への対応状況、業務・財務の状況について監査を実施しています。

情報管理

お客さまに関する情報の保護と適切な利用を図るため、情報資産保護に関する基本方針(セキュリティポリシー)、個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)や特定個人情報(マイナンバー)の適正な取り扱いに関する基本方針を制定し、情報漏洩や不正アクセスを防止する態勢を整えています。

また、サイバーセキュリティ管理要領を制定し、効果的なサイバーセキュリティ管理体制の整備に努めています。

内部統制

業務の有効性および効率性を高めること、事業活動に関わる法令等の遵守を目的として、「内部統制の基本方針」を制定しています。

基本方針では内部統制確立のための体制を定め、その体制の整備状況について定期的に検証をおこなうとともに結果を理事会へ報告しています。

人権

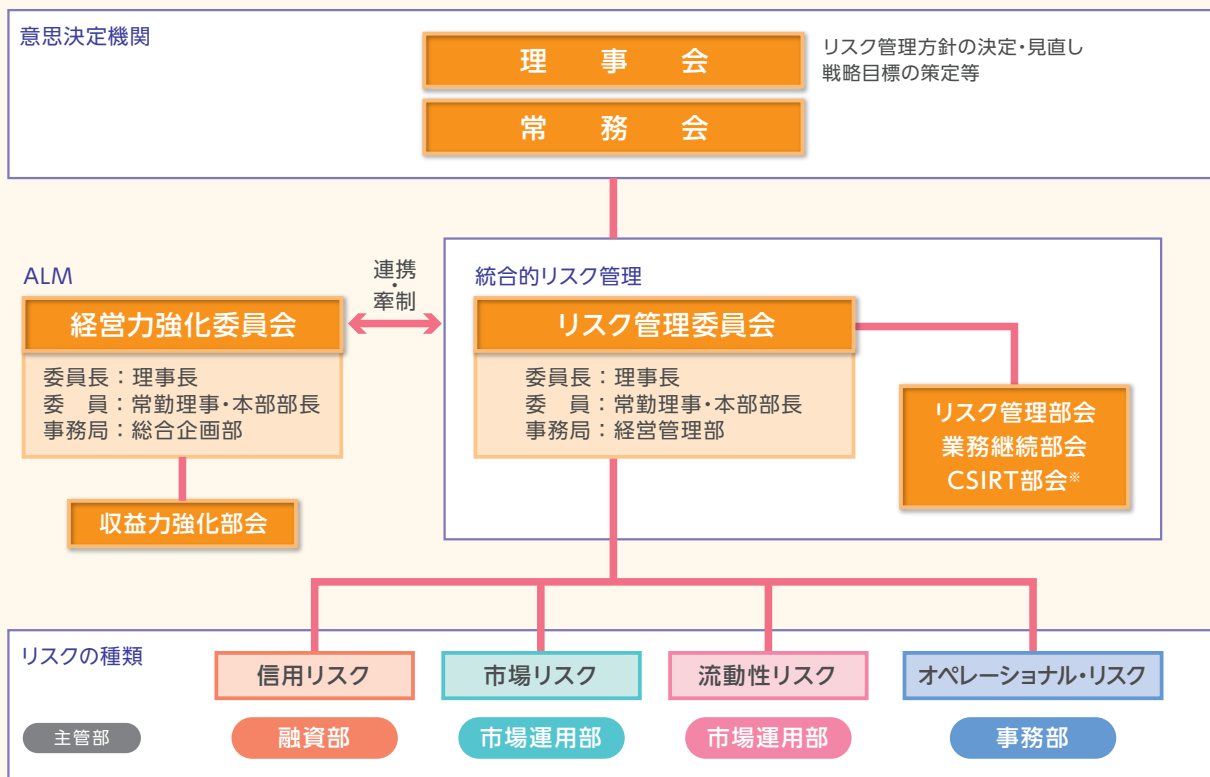
人権問題に対して正しい理解と認識を持って業務を遂行できる体制を整えています。適正な個人情報等の取り扱いや、ハラスメント防止(セクシャルハラスメント、パワーハラスメント等)への取り組みなどを通じて、人を思いやる心を持って行動できる職員の育成に努めています。

リスク管理とコンプライアンス (法令等遵守)の態勢

リスク管理の態勢

気候変動による災害の激甚化や、サイバー攻撃、大規模システム障害、巧妙な詐欺等犯罪により、金融機関が抱えるリスクは複雑化し拡大しています。あおしんは、リスク管理を経営の重点課題の一つとして位置付け、お客さまに安心してご利用いただくためにも、リスク管理の高度化に取り組んでいます。

さらにあおしんでは、各リスクに担当部署を定め、リスクを総体的に捉え自己資本と比較・対照する統合的リスク管理を導入しています。重要な施策などを協議する場として「経営力強化委員会」、「リスク管理委員会」を設置し、それぞれ連携と牽制を図りながら適切にリスクを管理したうえで、収益性向上の実現と経営の健全性の確保に努めています。



※CSIRT (Computer Security Incident Response Team) とは、コンピュータ関連の情報セキュリティに関する重大な事故等に対して適切な対応を実施する組織のことです。

リスクの説明

●信用リスクとは

お取引先の経営状況の悪化などにより、貸出金の元金・利息が回収不能になり損失を被るリスクです。あおしんでは貸出資産の健全性を維持するため、営業推進部門と審査管理部門を分離し、相互に牽制する厳格な審査体制となっています。また、不動産業などと信集中リスク管理、住宅ローンのリスク管理に注力しています。

●市場リスクとは

金利、為替、株式等のさまざまな市場のリスクファクターの変動により、資産・負債の価値が変動し損失を被るリスク、または資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクです。あおしんでは経済、金融の見通しに基づき資金の運用・調達方針を策定しています。また、資金運用部門と管理部門を分離し厳格な管理体制となっています。

●流動性リスクとは

資金の調達と運用の期間のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になることで被るリスク、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。あおしんでは常に支払準備資産の十分な確保に配慮し、毎日の資金繰りを管理しています。また、緊急時の資金需要に万全を期しています。

●オペレーショナル・リスク (以下オペリスク) とは

業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であることにより損失を被るリスク、または外生的な事象により損失を被るリスクです。あおしんではオペリスクの構成要素を、事務リスク、システムリスク、法務リスク、人的リスク、有形資産リスク、風評リスクと定め、適切な管理体制となっています。

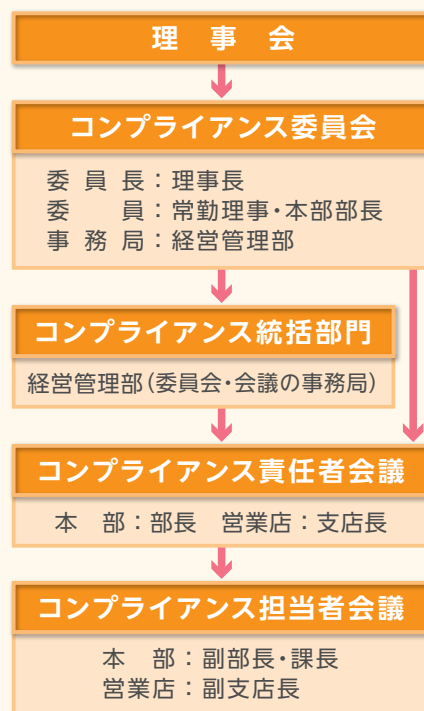
コンプライアンス(法令等遵守)の態勢

信用金庫は、「国民大衆のために金融の円滑を図り、その貯蓄の増強に資する」(信用金庫法第1条)という社会的使命を担っています。あおしんは、これらを十分に自覚し、健全な業務運営に努めています。

あおしんでは、あらゆる法令やルール等を厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのないよう、誠実かつ公正な業務の運営を、経営の最重要課題の一つとしています。

そのための態勢として、理事長を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、本支店および本部各部にはコンプライアンス責任者と同担当者を置いています。コンプライアンス委員会では、コンプライアンスに関する施策の検討や評価をおこなっています。コンプライアンス責任者や同担当者については、定期的に集合研修や会議等を開催し、コンプライアンスに関する情報の周知や知識の向上を図り、法令・ルール違反の防止、お客さまからのご相談等に適切に対応できる態勢を整備しています。

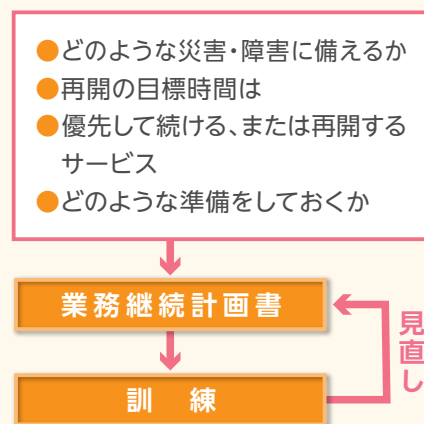
また、コンプライアンスに則った業務を遂行していくため、「法令等遵守方針」や「行動規範」を制定するとともに、年度毎に「コンプライアンス・プログラム(コンプライアンス活動の実施計画)」を作成し、コンプライアンスに関する研修等の各種活動を実施し、コンプライアンスの徹底を図っています。



業務継続態勢

2008年5月から地震などの災害や、新型インフルエンザ等感染症の流行、停電・システムダウンなどの障害が起きても、地域のお客さまに金融サービスを提供し続け、送金為替などの決済制度を維持するための体制づくりを、金庫を挙げておこなっています。

リスク管理委員会の中に業務継続部会を設置し、災害やシステム障害に対する日頃の準備、発生した場合に業務を継続する手段、やむなく業務が中断した場合の復旧方法、復旧目標時間などの検討をおこない、あおしんとしての「業務継続計画書」を作成しています。この「業務継続計画書」に基づき、毎年訓練計画を立てて実行しています。その結果を分析し、業務継続部会で検討、今後の対策などに役立てています。サイバー攻撃対策として、CSIRT部会と連携し、内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)主催の分野横断的演習に参加するなど充実した訓練を実施しています。



個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

あおしんは、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

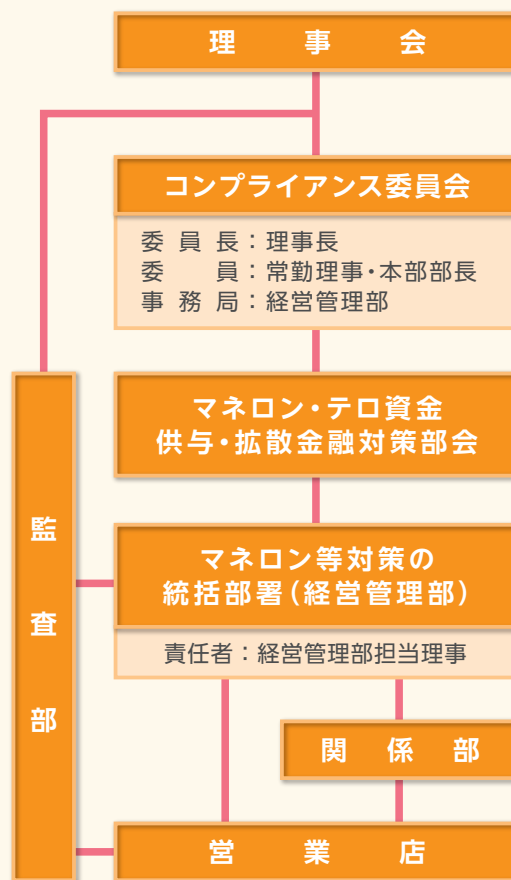
詳細につきましては、当金庫ホームページ等をご覧ください。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策に関する取り組み

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融（以下、マネロン等）とは、犯罪行為で得た資金を正当な取引で得た資金のように見せかけたり、資金を口座から口座へ転々と送金する、あるいは金融商品等に形態を変えるなどし、出所・帰属を隠匿する行為、テロ行為の実行支援等を目的として、そのために必要な資金をテロリスト等に提供する行為、及び核兵器などの大量破壊兵器の拡散に関与する者へ資金を渡す行為のことをいいます。

当金庫は、マネロン等の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置づけ、経営管理部を統括部署、経営管理部担当理事を責任者として定めるとともに、適用される関係法令等を遵守し、業務の適切性を確保すべく、基本方針を定め、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築しています。

マネロン等対策の一環として、既にお取引いただいているお客さまに対し、お客さまの現在の情報を定期的に確認させていただき取り組みをおこなっています。お客さまにおかれましては、こうした取り組みにご理解いただき、お客さま情報に関する定期的な確認の依頼に対して、ご協力をお願いします。



反社会的勢力に対する基本方針

青梅信用金庫（信用金庫法第32条第6項に規定する子会社を含む。以下同じ）は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

- 1 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- 2 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- 3 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- 4 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- 5 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗策を講じ、断固たる態度で対応します。

AOSYN

あおしん 店舗ネットワーク

東京都／本支店(27店舗)

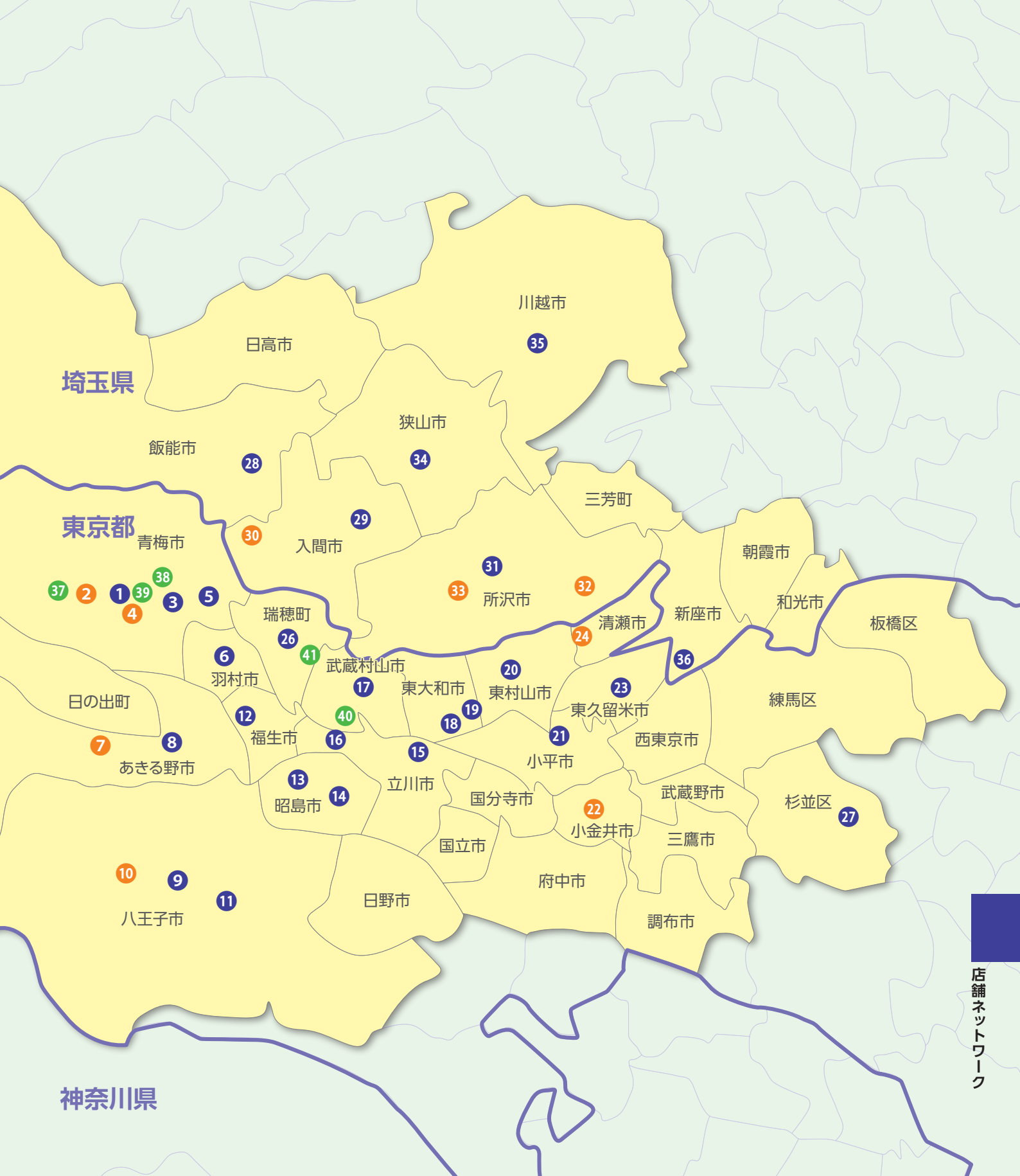
東京都	店舗名	所在地	電話番号	昼休業
青梅市	① 本店	〒198-8722 青梅市勝沼3-65	0428-24-1101	—
	② 中町支店	〒198-0082 青梅市仲町287	0428-23-1111	昼
	③ 河辺支店	〒198-0036 青梅市河辺町10-12-10	0428-24-2411	—
	④ 千ヶ瀬支店	〒198-0043 青梅市千ヶ瀬町4-297-4	0428-24-3211	昼
	⑤ 青梅東支店	〒198-0024 青梅市新町5-6-1	0428-32-6611	—
羽村市	⑥ 羽村支店	〒205-0003 羽村市緑ヶ丘5-3-3	042-555-3211	—
あきる野市	⑦ 増戸支店	〒190-0142 あきる野市伊奈978-1	042-596-5311	昼
	⑧ 秋川支店	〒197-0804 あきる野市秋川6-2-2	042-558-1611	—
八王子市	⑨ 八王子支店	〒193-0815 八王子市叶谷町868-1	042-625-5311	—
	⑩ 恩方支店	〒192-0153 八王子市西寺方町348-1	042-651-1811	昼
	⑪ 八王子市役所前支店	〒192-0051 八王子市元本郷町4-11-19	042-628-3351	—
福生市	⑫ 福生支店	〒197-0022 福生市本町76-3	042-551-0111	—
昭島市	⑬ 昭島支店	〒196-0003 昭島市松原町1-2-26	042-545-0011	—
	⑭ 中神支店	〒196-0034 昭島市玉川町4-13-15	042-545-5411	—
立川市	⑮ 玉川上水支店	〒190-0002 立川市幸町5-88-6	042-535-3411	—
	⑯ 松中支店	〒190-0033 立川市一番町3-37-13	042-531-5511	—
武蔵村山市	⑰ 武蔵村山支店	〒208-0022 武蔵村山市榎3-6-1	042-563-3411	—
東大和市	⑱ 東大和支店	〒207-0014 東大和市南街5-1-17	042-561-0511	—
	⑲ 東京街道支店	〒207-0004 東大和市清水6-1199-8	042-565-2131	—
東村山市	⑳ 東村山支店	〒189-0014 東村山市本町2-3-69	042-394-3211	—
小平市	㉑ 小平支店	〒187-0041 小平市美園町1-15-1	042-345-3411	—
小金井市	㉒ 小金井支店	〒184-0004 小金井市本町5-9-1	042-382-1221	昼
東久留米市	㉓ 東久留米支店	〒203-0052 東久留米市幸町3-4-14	042-471-1811	—
清瀬市	㉔ 秋津支店	〒204-0024 清瀬市梅園3-23-23	042-492-5511	昼
奥多摩町	㉕ 奥多摩支店	〒198-0212 西多摩郡奥多摩町氷川194	0428-83-2211	昼
瑞穂町	㉖ 瑞穂支店	〒190-1221 西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2327	042-557-0511	—
杉並区	㉗ 阿佐ヶ谷支店	〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-34-6 新東京会館4階	03-3317-0111	—

埼玉県／支店(9店舗)

埼玉県	店舗名	所在地	電話番号	昼休業
飯能市	㉘ 飯能支店	〒357-0024 飯能市緑町1-1	042-974-3161	—
入間市	㉙ 入間支店	〒358-0022 入間市扇町屋5-2-5	04-2962-8181	—
	㉚ 金子支店	〒358-0045 入間市寺竹784-3	04-2936-1131	昼
所沢市	㉛ 所沢支店	〒359-1118 所沢市けやき台2-39-1	04-2923-0111	—
	㉜ 東所沢支店	〒359-0024 所沢市下安松1568-2	04-2944-2211	昼
	㉝ 北野支店	〒359-1148 所沢市小手指台10-9	04-2928-8111	昼
狭山市	㉞ 狭山支店	〒350-1307 狭山市祇園10-12	04-2957-5551	—
川越市	㉟ 川越支店	〒350-1124 川越市新宿町5-17-3	049-244-6211	—
新座市	㊱ 新座支店	〒352-0035 新座市栗原5-10-12	042-421-0511	—

●店舗の詳細な所在地については、各店舗または当金庫ホームページでご確認ください。

昼 昼休業の店舗につきましては、11:30~12:30の間、窓口業務を休止しております。



店舗ネットワーク

店舗外ATM(5店舗)

	店舗名	所在地
青梅市	37 中町支店 梅郷出張所	青梅市梅郷4-679-7
	38 河辺支店 バリュー野上店出張所	青梅市野上町2-1-7
	39 本店 青梅市役所出張所	青梅市東青梅1-11-1
武蔵村山市	40 松中支店 ダイエー武蔵村山店出張所	武蔵村山市伊奈平3-36-1
瑞穂町	41 瑞穂支店 ジョイフル本田瑞穂店出張所	西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷442

(2025年6月末現在)

沿革

【大正】(1912年7月30日～1926年12月25日)

1922年 3月 6日 有限責任青梅町信用組合設立
初代組合長に平岡久左衛門(先代)就任

【昭和】(1926年12月25日～1989年1月7日)

1934年 3月 6日 産業組合法の改正により保証責任青梅町信用組合に改組
1939年 1月 2日 二代目組合長に新井亦五郎就任
1946年 12月18日 三代目組合長に平岡久左衛門就任
1948年 12月28日 消費生活協同組合法に基づき青梅町信用組合に改組
1950年 4月 1日 中小企業等協同組合法に基づく信用組合に改組
1951年 10月20日 信用金庫法施行により青梅信用金庫に改組
1954年 11月 6日 内国為替の業務取り扱い開始
1956年 3月31日 預金積金残高10億円達成
1964年 8月29日 預金積金残高100億円達成
1967年 6月15日 日本銀行と当座取引開始
1968年 7月12日 日本銀行歳入代理店の事務取り扱い開始
1971年 1月12日 四代目理事長に小澤英助就任
1972年 3月 7日 創立50周年記念式典挙行
12月13日 預金積金残高500億円達成
1976年 7月 3日 預金積金残高1,000億円達成
1977年 3月 6日 本店地下金庫室にタイムカプセルを格納封印
(あおしん創立100周年に開封)
10月 1日 自営オンライン開始
1978年 3月29日 貸出金残高1,000億円達成
1980年 5月26日 五代目理事長に齋藤文夫就任
1981年 2月 9日 本支店、為替オンライン稼働、ATMサービス開始
3月31日 預金積金残高2,000億円達成
1983年 6月 1日 国債窓口販売業務の取り扱い開始
1984年 10月15日 東京手形交換所に直接加盟
1986年 9月29日 預金積金残高3,000億円達成
1988年 12月10日 貸出金残高3,000億円達成
12月29日 預金積金残高4,000億円達成

【平成】(1989年1月8日～2019年4月30日)

1989年 5月26日 初代会長に齋藤文夫就任、六代目理事長に武末祐吉就任
1990年 12月31日 預金積金残高5,000億円達成
1991年 4月 1日 理念体系を制定
1992年 3月 6日 創立70周年記念式典挙行
あおしん地域文化振興基金助成金の贈呈を開始
4月 1日 CI導入による新デザインを展開
1995年 5月29日 ファームバンキング取り扱い開始
1997年 10月 4日 土・日のATM入金及び現金振込予約の取り扱い開始
10月10日 ATMの祝日稼働を開始
1998年 3月 9日 あおしんホームページを開設
6月19日 七代目理事長に大杉俊夫就任
12月 1日 証券投資信託窓口販売業務取り扱い開始

2000年 3月 6日 デビットカード取り扱い開始
6月27日 預金積金残高6,000億円達成
2001年 4月 1日 損害保険窓口販売業務取り扱い開始
11月 1日 M&A仲介業務取り扱い開始
2002年 2月 1日 確定拠出年金業務取り扱い開始
10月 1日 個人年金保険窓口販売業務取り扱い開始
2004年 5月 6日 八代目理事長に森田昇就任
勘定系システムをしんぎん共同センターにシステム移行
2005年 1月 4日 インターネットバンキング取り扱い開始
8月31日 「地域密着型金融推進計画」を公表
2007年 7月21日 「美しい多摩川フォーラム」設立総会開催
2008年 7月 1日 医療保険・がん保険・一時払終身保険窓口販売業務取り扱い開始
2012年 4月13日 預金積金残高7,000億円達成
12月21日 「経営革新等支援機関」に認定
2013年 2月18日 でんさいネット業務の受託を開始
2015年 6月22日 二代目会長に森田昇就任、九代目理事長に平岡治房就任
2016年 4月 6日 「おうち創業支援センター」を開設
10月 3日 小金井支店を小平支店内にオープン
11月16日 青梅市と「見守り支援ネットワーク事業に関する協定」を締結
2017年 3月 9日 青梅市と包括連携協定を締結
5月22日 警視庁第九方面管轄警察署と特殊詐欺対策に関する覚書を締結
7月24日 入間支店を新築オープン
2018年 3月26日 小金井支店を新築移転オープン
10月29日 昭島支店を新築移転オープン
11月12日 Hi-Co(高抗磁力)通帳の取り扱い開始
2019年 4月16日 藍澤證券株式会社(現・アイザワ証券株式会社)と包括的業務提携を締結

【令和】(2019年5月1日～)

2019年 5月20日 狭山支店を新築移転オープン
12月 5日 福生支店を新築オープン
12月 9日 通帳アプリ「しんぎん通帳」取り扱い開始
2020年 4月30日 預金積金残高8,000億円達成
5月22日 手形交換業務35年度連続無事故表彰
9月29日 貸出金残高5,000億円達成
12月10日 「あおしんビジネスマッチング応援サイト」開設
2021年 3月26日 東久留米支店を増築オープン
4月 5日 「あおしんのSDGsへの取り組み」を公表
2022年 3月 6日 創立100周年記念式典挙行
10月31日 預金積金残高9,000億円達成
11月24日 阿佐ヶ谷支店をオープン
2023年 1月16日 「あおしん“TASUKI”寄附金」を創設
7月31日 「経営者保証に関する取組方針」を公表
8月22日 株式会社商工組合中央金庫と「ビジネスマッチング業務における連携・協力に関する覚書」を締結
9月 1日 ことら送金(Bank Pay)の取り扱い開始
2024年 11月18日 でんさいライトの取り扱い開始

信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づくディスクロージャーの開示項目一覧

	事業報告	資料編		事業報告	資料編
単体(信用金庫法施行規則第132条等における規定)					
1. 金庫の概況及び組織に関する次に掲げる事項			(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益		
(1) 事業の組織	20		①有価証券		13
(2) 理事及び監事の氏名及び役職名	20		②金銭の信託		13
(3) 会計監査人の氏名又は名称	20		③信用金庫法施行規則第102条第1項第5号に掲げる取引		13
(4) 事務所の名称及び所在地	31, 32		(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額		12
2. 金庫の主要な事業の内容	15-19		(6) 貸出金償却の額		10
3. 金庫の主要な事業に関する事項として次に掲げるもの			(7) 会計監査人の監査を受けている文言		8
(1) 直近の事業年度における事業の概況	11-13		6. 報酬等		14
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標	2		連結(信用金庫法施行規則第133条等における規定)		
①経常収益 ②経常利益又は経常損失			1. 金庫及びその子会社等の概況に関する次に掲げる事項		
③当期純利益又は当期純損失			(1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成		15
④出資総額及び出資総口数			(2) 金庫の子会社等に関する次に掲げる事項		
⑤純資産額 ⑥総資産額 ⑦預金積金残高			①名称		15
⑧貸出金残高 ⑨有価証券残高			②主たる営業所又は事務所の所在地		15
⑩単体自己資本比率			③資本金又は出資金		15
⑪出資に対する配当金 ⑫職員数			④事業の内容		15
(3) 直近の2事業年度における事業の状況			⑤設立年月日		15
①主要な業務の状況を示す指標			⑥金庫が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合		15
ア. 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	9		⑦金庫の一の子会社等以外の子会社等が保有する当該一の子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合		15
イ. 資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支	9		2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項として次に掲げるもの		
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや	9		(1) 直近の事業年度における事業の概況		15
エ. 受取利息及び支払利息の増減	9		(2) 直近の5連結会計年度(連結財務諸表の作成に係る期間をいう。以下同じ。)における主要な事業の状況を示す指標として次に掲げる事項		
オ. 総資産経常利益率	9		①経常収益		16
カ. 総資産当期純利益率	9		②経常利益又は経常損失		16
②預金に関する指標			③親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失		16
ア. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	10		④純資産額		16
イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	10		⑤総資産額		16
③貸出金等に関する指標			⑥連結自己資本比率		16
ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	10		3. 金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する次に掲げる事項		
イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	10		(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書		15, 16
ウ. 担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	10		(2) 金庫及びその子会社等の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額		
エ. 使途別の貸出金残高	10		①破産更生債権及びこれらに準ずる債権		16
オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	11		②危険債権		16
カ. 預貸率の期末値及び期中平均値	10		③三月以上延滞債権(貸出金のみ)		16
④有価証券に関する指標			④貸出条件緩和債権(貸出金のみ)		16
ア. 商品有価証券の種類別の平均残高	12		⑤正常債権		16
イ. 有価証券の種類別の残存期間別の残高	12		(3) 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項		
ウ. 有価証券の種類別の平均残高	12		①自己資本の構成に関する開示事項		33
エ. 預証率の期末値及び期中平均値	12		②定性的な開示事項		20-22
4. 金庫の事業の運営に関する次に掲げる事項			③定量的な開示事項		34-41
(1) リスク管理の体制	28		(4) 金庫及びその子法人等が2以上の異なる種類の事業を営んでいる場合の事業の種類ごとの区分に従い、当該区分に属する経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額として算出したもの		16
(2) 法令遵守の体制	29		4. 報酬等		14
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況	7-9				
(4) 指定紛争解決機関が存在しない場合、当該金庫の銀行法第12条の3第1項第2号に定める苦情処理措置及び紛争解決措置の内容	18				
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する次に掲げる事項					
(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書	3, 4				
(2) 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額	13	11			
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権					
②危険債権 ③三月以上延滞債権(貸出金のみ)					
④貸出条件緩和債権(貸出金のみ) ⑤正常債権					
(3) 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項					
①自己資本の構成に関する開示事項	23				
②定性的な開示事項	20-22				
③定量的な開示事項	24-32				

「資料編」のご案内

詳細な財務状況等につきましては、別冊「資料編」に掲載しています。当金庫窓口にて備え付けるほか、ホームページからご覧いただけます。



各種お問い合わせ先 [受付時間] 平日9:00～17:00 (共通)

預金、ローン、各種サービスについて

 **0120-60-1130**

ご意見・ご要望について

 **0120-00-2085 (お客さま相談室)**

電子記録債権「でんさいネット」サービスについて

 **0120-567-563**

無料相談会のご予約(年金相談、法律相談)について

 **0120-60-1130** または **お取引店舗** へご連絡ください。

(店舗の連絡先一覧は、本誌31ページに掲載しています。)

インターネットバンキングについて

 **0120-88-5622**

受付時間外における緊急の取引停止依頼について

TEL.0428-24-5181 (しんきんサービスセンター)

操作のご案内等はお受けできませんのでご了承ください。

紛失・盗難にともなう取引停止のご連絡先

カード、通帳、印鑑等の紛失・盗難にお気付きになりましたら、すぐにご連絡ください。
該当のお取引を停止します。ご連絡先は、時間帯、曜日等により異なります。

受付時間	ご連絡先
平日 8:30～17:00	お取引店舗 へご連絡ください。 (店舗の連絡先一覧は、本誌31ページに掲載しています。)
上記受付時間外	TEL.0428-24-5181 (しんきんサービスセンター)

苦情処理措置・紛争解決措置のご連絡先 [受付時間] 平日9:00～17:00 (共通)

相談・苦情・紛争等のお申し出について

当金庫	お取引店舗 または  0120-00-2085 (お客さま相談室) (店舗の連絡先一覧は、本誌31ページに掲載しています。)
外部機関	業務全般について TEL.03-3517-5825 (全国しんきん相談所) 証券業務について  0120-64-5005 (特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター)

● 青梅信用金庫の概要 (2025年3月末現在)

創 立：1922 (大正11) 年3月6日

本店所在地：〒198-8722

東京都青梅市勝沼三丁目65番地

☎0428-24-1111 (代表)

<https://www.aosyn.co.jp/>



預金積金：9,182億円

貸 出 金：5,322億円

有価証券：1,672億円

出 資 金： 21億円

出資口数：4,381,692口

会 員 数：44,754人

店 舗 数：36店舗

店舗外ATM： 5店舗

役 職 員 数：654人



印刷時に有害な廃液が出ない
「水なし印刷」で印刷しています。



この製品は、適切に管理されたFSC®認証林からの
原材料および再生資源から作られています。



環境に配慮した植物油インキを
使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。